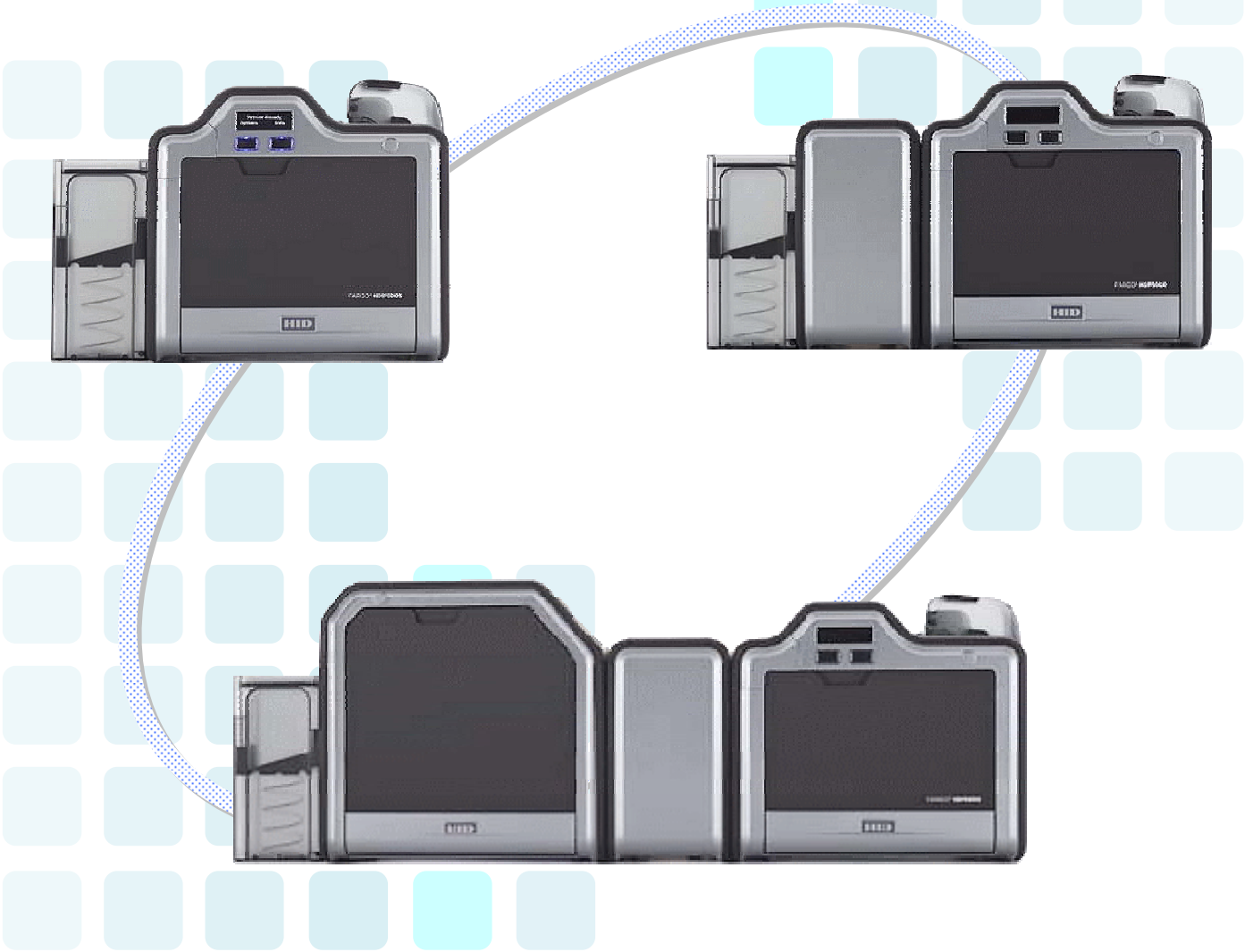
DICE 2

取 扱 説 明 書



カードプリンタ HDP5000 は、米国 HID Global 社の商品です。
(株)メディングは、HID Global 社のアドバンテイジチャネルパートナーとして
日本国内の正規販売優先権を持っています。

株式会社メディング

Welcom!!

この度は、再転写カードプリンタ DICE2 をご購入頂きありがとうございます！
本書は DICE2 をより良く理解して頂くために、
株式会社メディングが作成したオリジナル取扱説明書です。
ぜひ、ご一読いただきご活用下さい。

本書をお読み頂き、なおご不明な事項がございましたら
下記にご連絡下さいますようお願い申し上げます。
フリーコール　0800－123－5111

株式会社メディング

2014 年 5 月　ver1.01
HDP5000　取扱説明書
編集・制作　前野恭治

目　次

－ CONTENT －

1．パッケージ内容の確認 2

2．本体の使用準備 3

3．プリンタドライバのインストール 9

4．インクリボン確認方法 14

5．クリーニング方法 17

6．印刷転写時の温度設定について 21

7．色調整について 24

8．K（黒）パネルレジン設定 30

困ったときの　Q&A

Q1．印刷ができません。（センサーの初期化） 39

Q2．カードが詰まりました。 43

ご使用上の注意 44

巻末 .....エラーメッセージ集

最新のファームウェア、プリンタドライバ、取扱説明書のダウンロードは

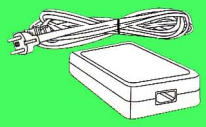
弊社ホームページをご覧下さい。　　URL　http://www.meding.co.jp/

1.パッケージ内容の確認

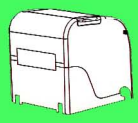
この度は、 DICE2(HDP5000) をご購入頂きありがとうございます。
本機には下記のものが梱包されております。パッケージ内容に欠品が無いか確認して下さい。

DICE2 本体

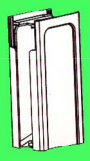
取扱説明書



電源コード
AC アダプタ



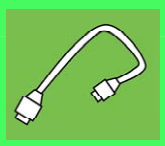
給紙カートリッジ
(厚み調節ゲージ付)



排出ホッパー

プリンタドライバ CD

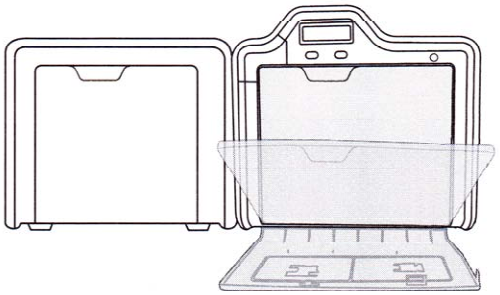
クリーニング用
ローラー軸



USB ケーブル

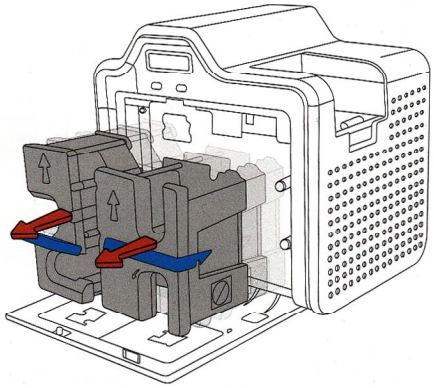
2.本体の使用準備

①



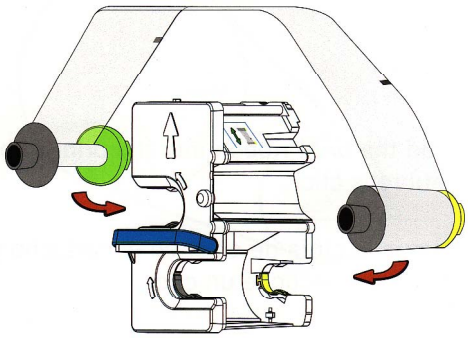
図のように本体フロントカバーの上部を引いて、
カバーを開いて下さい。

②



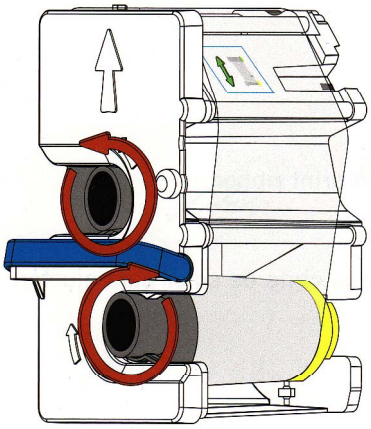
本体の中にある「**HDP フィルムカートリッジ**」と
「**インクリボンカートリッジ**」を取り外して下さい。

③



「**HDP フィルムカートリッジ**」に「**HDP フィルム**」をロール芯がしっかりと固定されるようにセットして下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

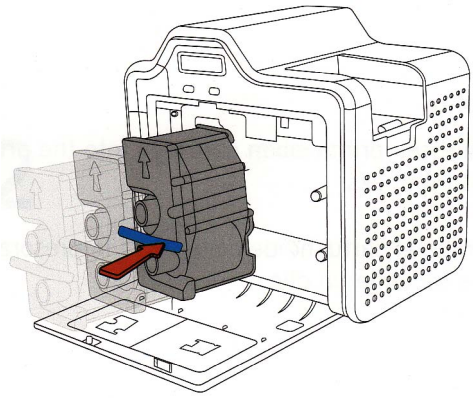
④



ロール芯を回して**たるみ**を無くして下さい。

---

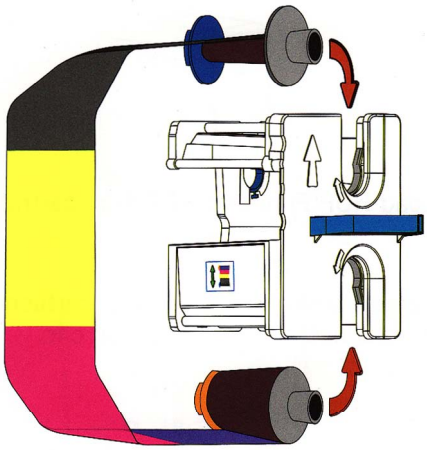
⑤



「HDP フィルムカートリッジ」を本体にしっかりと奥まで差し込んで取付けて下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

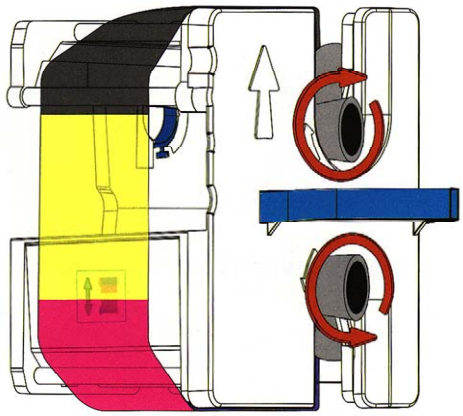
---

⑥



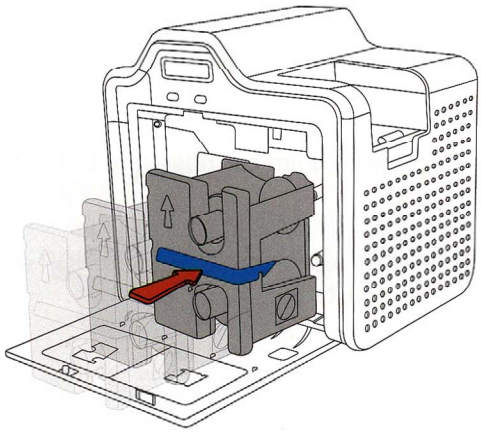
「インクリボンカートリッジ」に**「インクリボン」**をロール芯がしっかりと固定されるようにセットして下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

⑦



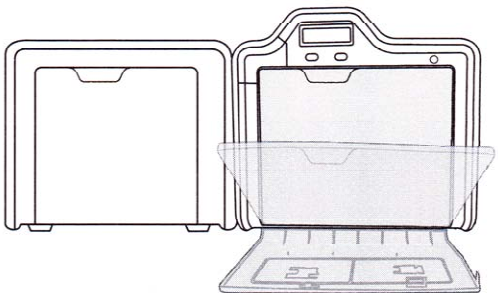
ロール芯を回して**たるみ**を無くして下さい。

⑧



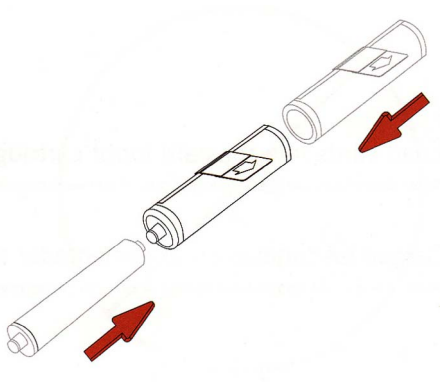
「インクリボンカートリッジ」を本体にしっかりと奥まで
差し込んで取付けて下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

⑨



本体フロントカバーを閉じて下さい。

⑩

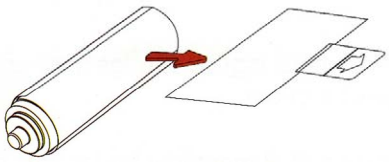


インクリボンに同梱されているカードクリーニングローラーを本体同梱の**「クリーニング用ローラー軸」**に差し込んで下さい。

※ご購入頂いた時期によっては、ローラー軸と一体型になったクリーニングローラーの場合があります。一体型の場合は、クリーニング用ローラー軸は使用しません。

---

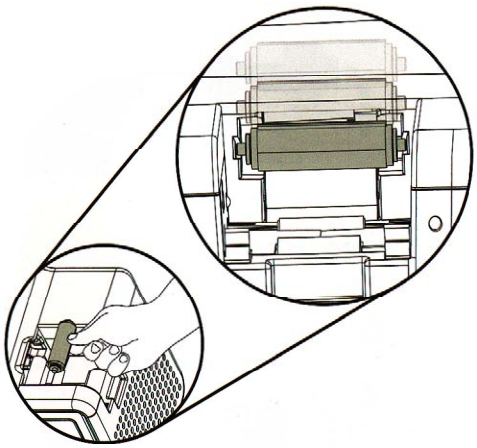
⑪



カードクリーニングローラーから
保護紙を取り除いて下さい。

---

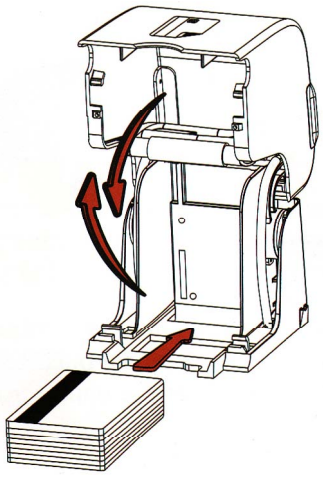
⑫



カードクリーニングローラーをカード給紙スロットに
しっかりと奥まで取付けて下さい。

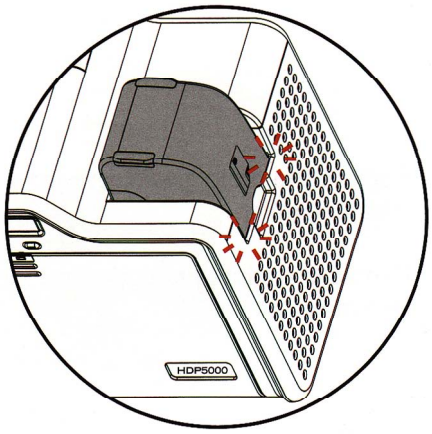
---

⑬



「給紙カートリッジ」にカードをセットして下さい。
（カバーを完全に開けるとバネで固定出来ます。）

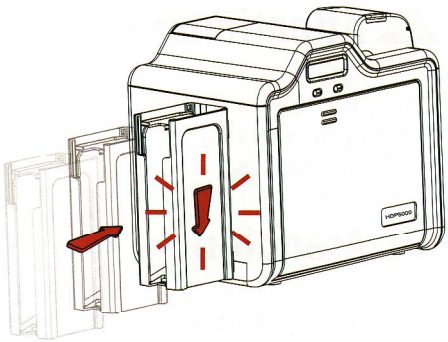
⑭



「給紙カートリッジ」をカード給紙スロットにしっかりと奥まで取付けて下さい。

---

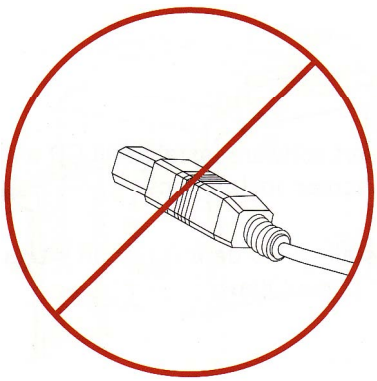
⑮



「排出ホッパー」を本体の左側に取付けて下さい。
かぎ爪状の部分を合わせて、下に押し下げます。
（本体を少し浮かすと取付け易いです。）

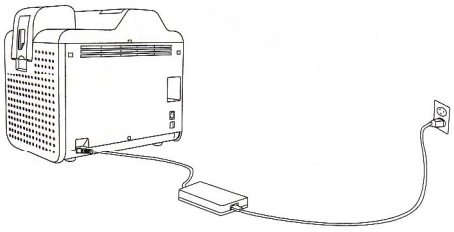
---

⑯



USB 接続で本機を使用する場合は、まだ**「USB ケーブル」**は接続しないで下さい。
（ドライバのインストールで接続の指示があります。）

⑰



「AC アダプタ」と「電源コード」を使って、
本体とコンセントを接続して下さい。

---

⑲

「プリンタドライバ CD」をパソコンに挿入して画面の
指示に従ってドライバをインストールして下さい。
（詳しくはドライバインストール手順をご覧下さい。）

3.プリンタドライバのインストール

本機をお使い頂くために

本機をパソコンと接続してご使用になるためには、プリンタに同梱されているドライバ CD から専用ドライバをパソコンのハードディスクにコピーする（インストールする）ことが必要です。ドライバのインストールは必ず下記の手順で行って下さい。
ドライバインストールの作業はご購入後の初回（1 回目）のみです。1 度インストールされた後は行う必要はありません。
本文中の内容は全て Windows 8 に導入する際の手順で記載しておりますが、Windows 7 ・ Vista ・XP 等の対応する OS でもほぼ同様の操作で行います。

重 要 !! ⚠

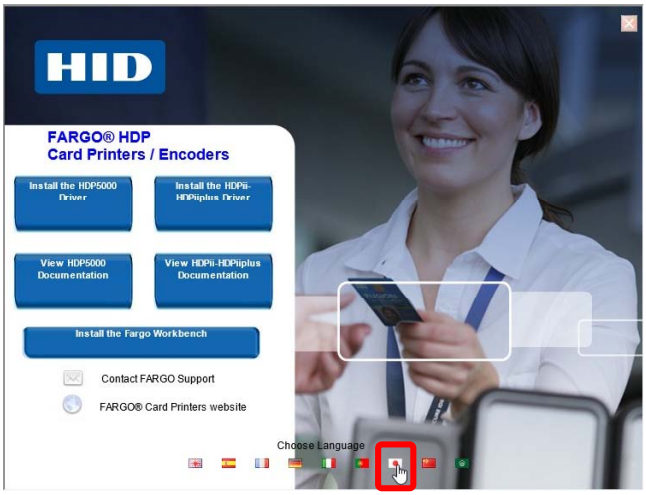
- **背面の USB ケーブルは、指示があるまでプリンタに接続しないで下さい。**
  最初から接続されている場合、インストールが正常に行われません。
- **電源ケーブルは最初から接続しておいて下さい。**
- **ユーザーアカウント名に全角文字が使用されている場合、不具合が生じる可能性があります。**
  必ず半角アルファベット・数字のアカウントをご使用下さい。

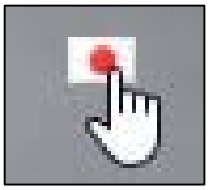
① **パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。**
※既に電源が入っている場合は、起動している
プログラムやアプリケーションをすべて終了して下さい。

② **付属のドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入します。**
インストールプログラムが自動的に起動します。

③ **以下の画面が表示されたら、枠内をクリックして下さい。**
CD または DVD ドライブのディスク操作に対して”splash.hta の実行”をクリックして下さい。

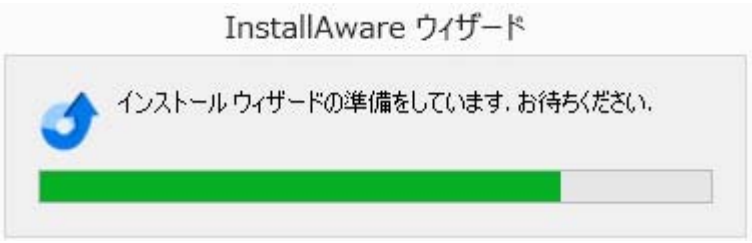
④ 以下のようにインストールメニューが表示されたら、画面下にある”国旗アイコン”から”日本”をクリックして下さい。
”国旗アイコン”をクリック後に説明文が日本語に切り替わりますので、”プリンタドライバをインストールします。HDP5000”をクリックして下さい。 クリック後、ドライバインストールの準備が始まります。



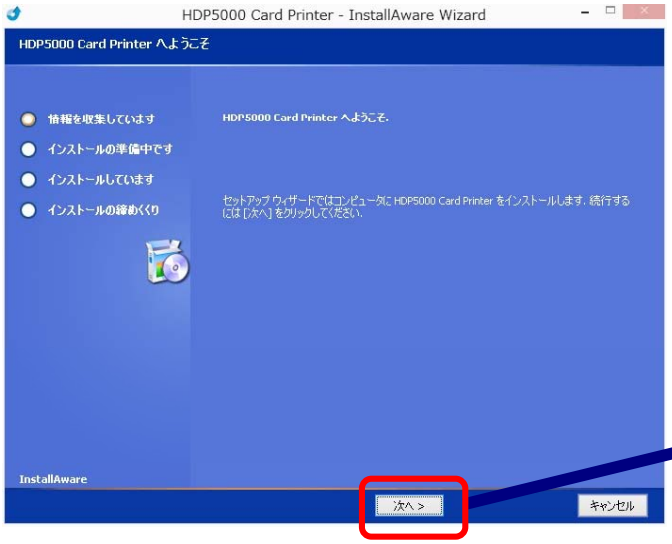


クリック

クリック

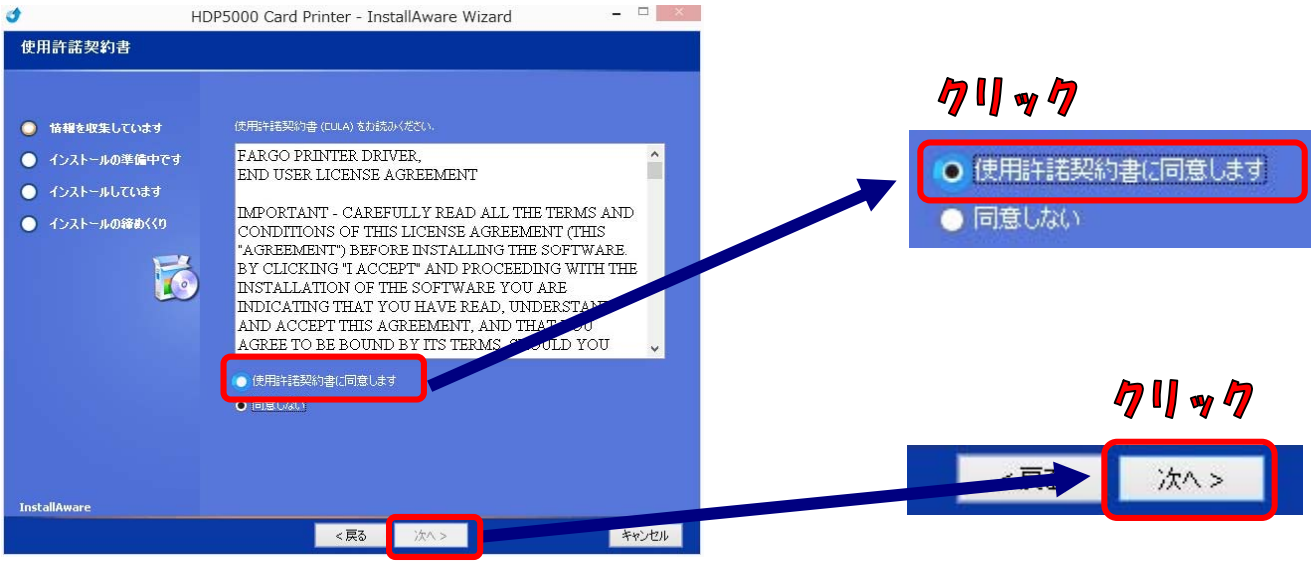


⑤ 以下のような画面が表示されましたら、”次へ”をクリックしてインストールを続行します。



クリック

⑥ インストールの途中に以下のような『使用許諾契約書』の画面が表示されましたら、
”使用許諾契約書に同意します”をクリックしてから”次へ”をクリックしてインストールを続行します。



⑦ 下図左の画面のように接続方式の選択画面が表示されますので USB ケーブルで接続する場合には、
”ローカル接続(USB:)”が選択されているのを確認した上で、右下の”次へ”をクリックします。
続いて、下図右の画面が表示されたら”次へ”をクリックします。

※ネットワーク接続(イーサネット)で使用する場合は、弊社ホームページから資料をダウンロード下さい。

URL ： http://www.meding.co.jp/printer/driver.html

資料名「DICE ドライバ(イーサネット補足)」

⑧ 進捗度がメータで表示され、しばらくファイルのコピーが行われた後に『プラグ・アンド・プレイ』の画面が表示されましたら、画面を一旦そのままにしてプリンタ本体の準備に移ります。

⑨ プリンタ背面の USB コネクタの部分には、誤ってインストールの最初から USB ケーブルを挿さないように
【 STOP 】 ATTENTION！ と書かれたシールが貼られています。
本体の準備に入る前に、必ずはがしてから作業を行って下さい。

はがして問題ありません。
必ずはがして下さい。

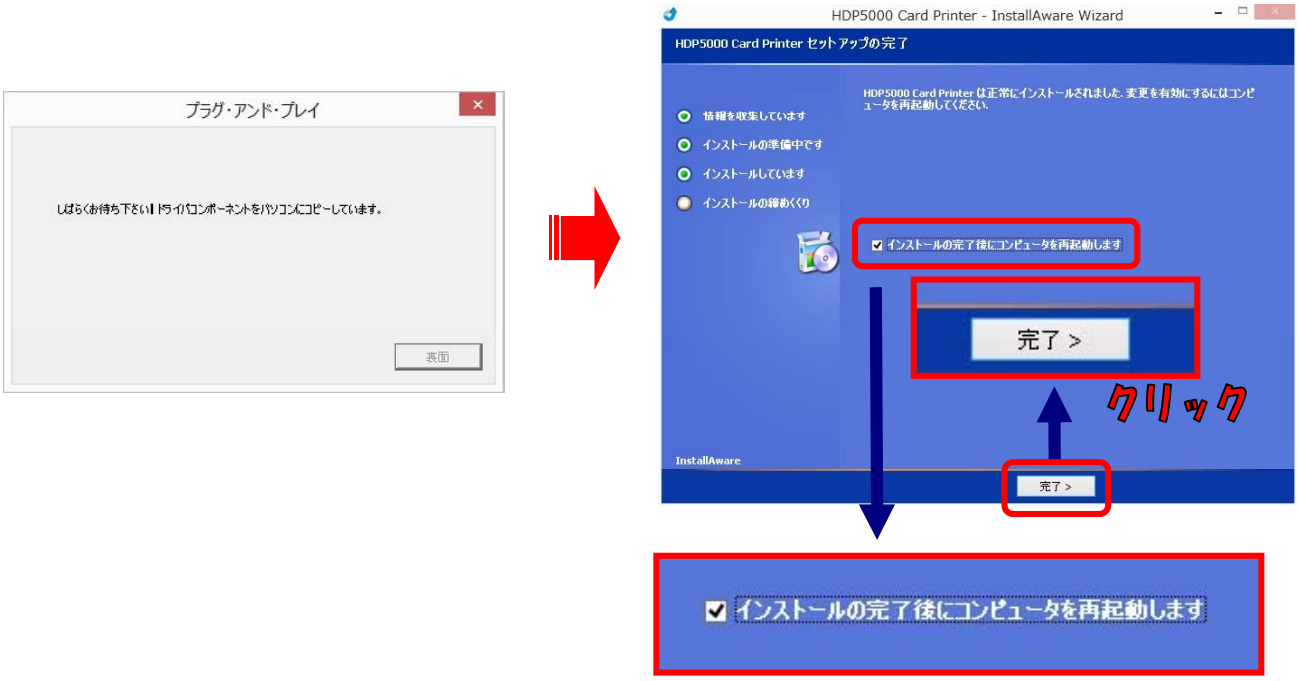
⑩ プリンタ本体の背面にある『USB コネクタ』に USB ケーブルを接続して下さい。この際、電源コネクタにもケーブルが接続されているかを必ずご確認下さい。
※もし電源ケーブルが接続されていない場合は、必ず接続して下さい。

電源コネクタの接続を確認

USBコネクタへ接続

⑪ **USB ケーブルが接続されると下図左の画面が表示され、下図右の画面へと切り替わります。”完了”をクリックして下さい。インストールを反映するために自動的にコンピュータが再起動します。**

コンピュータが再起動すればプリンタドライバのインストールは完了です。

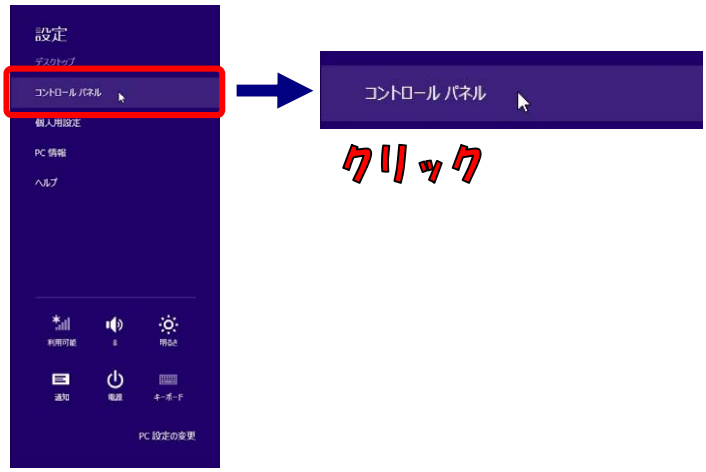


4. インクリボン確認方法

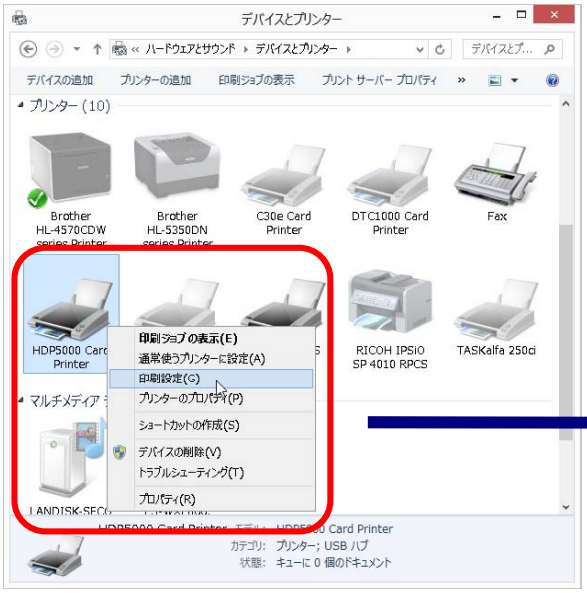
新しいリボンやHDPフィルムを取り付けた場合は自動で認識しますが、次の方法で
リボンやフィルムの種類 ・残量を確認する事ができます。

① **デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。**
”チャームバー”から”設定”アイコンを
クリックして下さい。
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

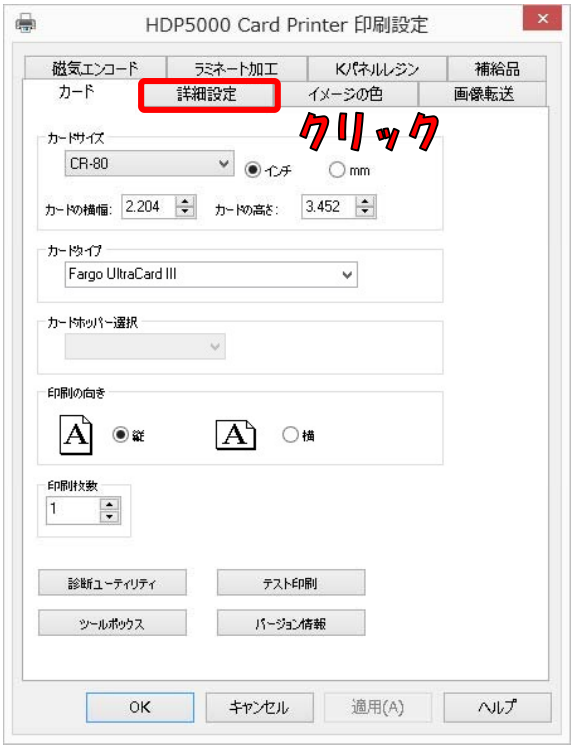
② **”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。**
『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”を
クリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。



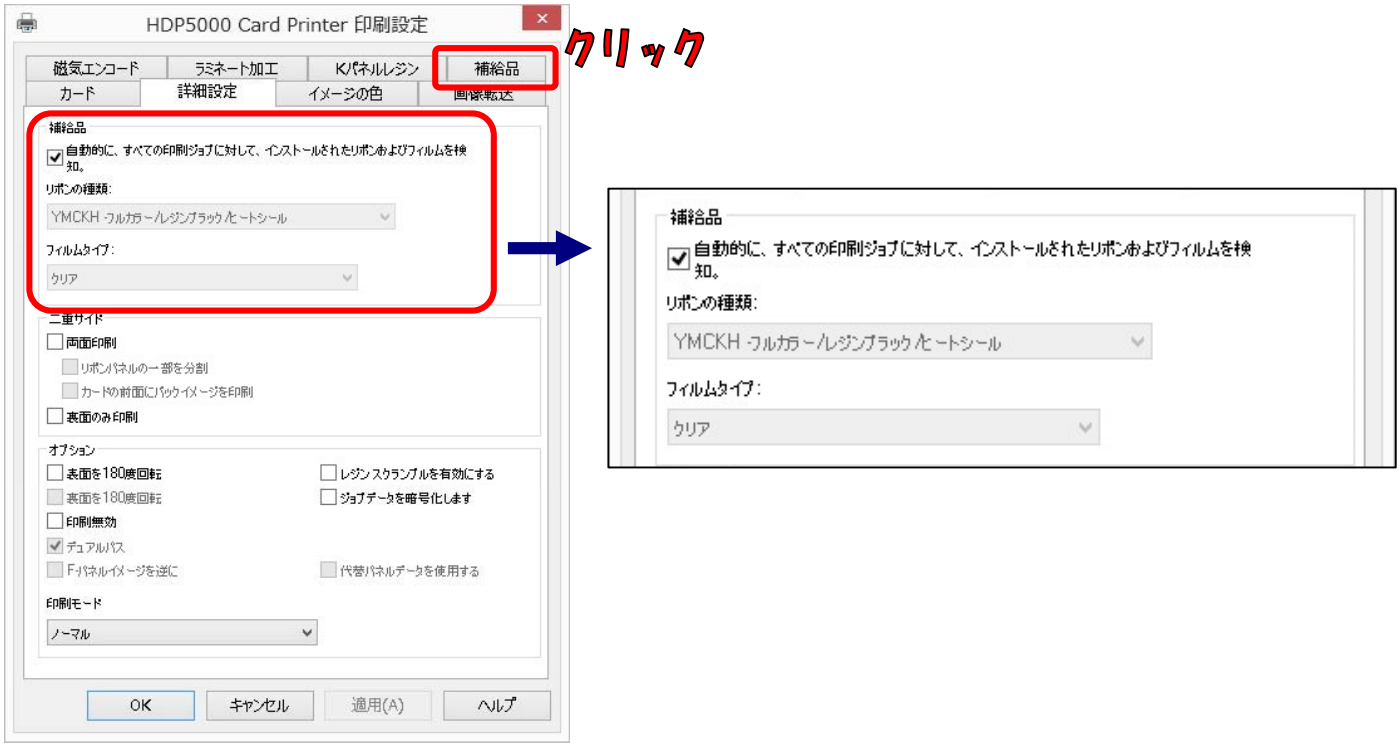
③『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』）』のウインドウにある”HDP5000 Card Printer”のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから”印刷設定”をクリックして下さい。



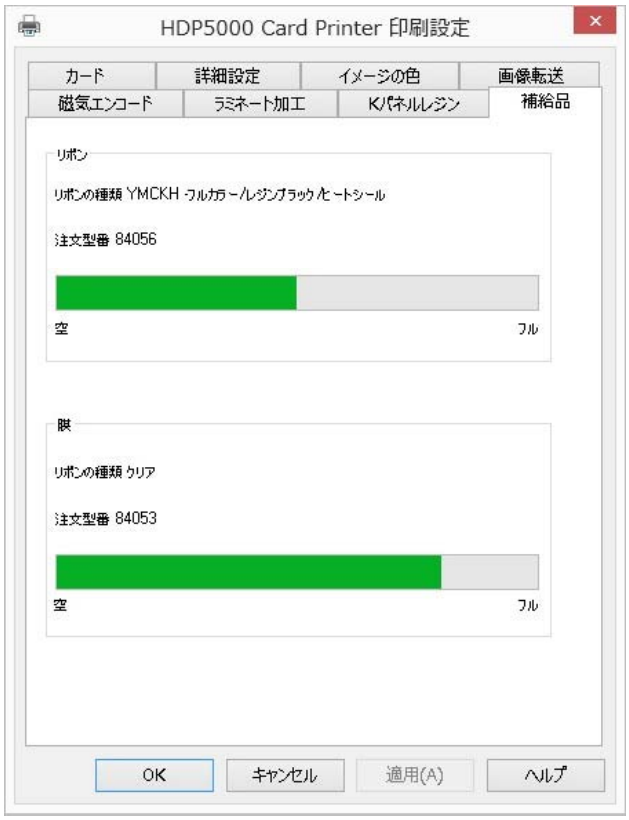
④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、上のタブの”詳細設定”をクリックして下さい。
リボンとフィルムの自動認識が有効な場合は、双方向通信で同期化されます。
※何らかの理由でプリンタとの双方向通信が出来ない状態の場合は、異常を表す表示になります。



⑤ 『詳細設定』にある『補給品』の初期設定では『自動的に、すべての印刷ジョブに対して、インストールされたリボンおよびフィルムを検知。』にチェックが入っています。 この部分にチェックが入っていると自動でインクリボン・フィルムを認識します。 リボン・フィルムがきちんと認識されているのが確認できたら”補給品”のタブをクリックして下さい。



⑥ 『補給品』のタブでは『リボン』・『膜(フィルム)』の残量を確認することができます。
確認できたら”OK”をクリックして下さい。



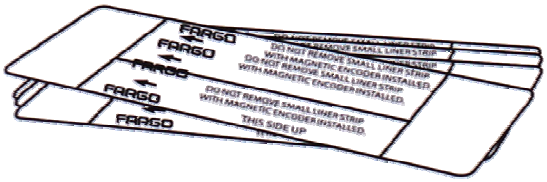
5. クリーニング方法

DICE2 は 3,000 枚印刷するごとにクリーニングが必要です。
また、1,000 枚毎にクリーニングを実行して頂きますと本体の性能を保つことができます。

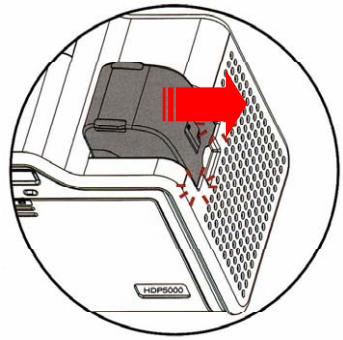
3,000 枚毎のクリーニングは無償保証の条件となっておりますので
定期的なクリーニングを実行して下さい。

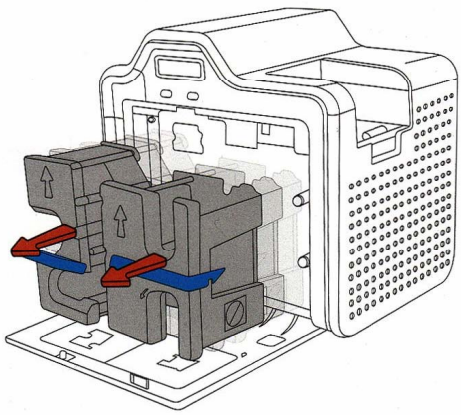
1,000 枚毎のクリーニング手順 ①

**① 1,000 枚毎のローラークリーニングは両面がシール状になっている
クリーニングカードを使用します。**

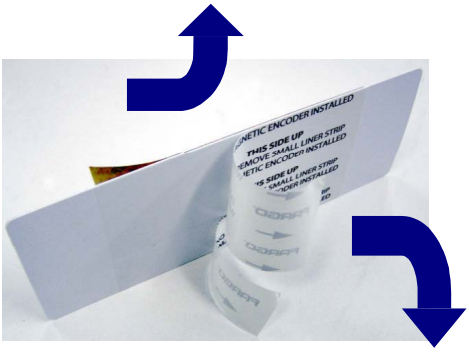


**② プリンタから給紙カートリッジを取り外し
インクリボンと HDP フィルムをセットしているカートリッジを取り出して下さい。**

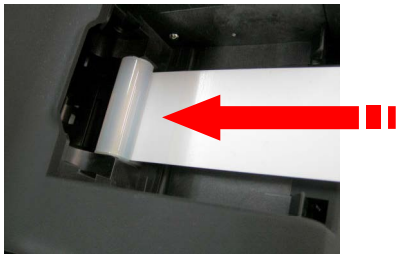




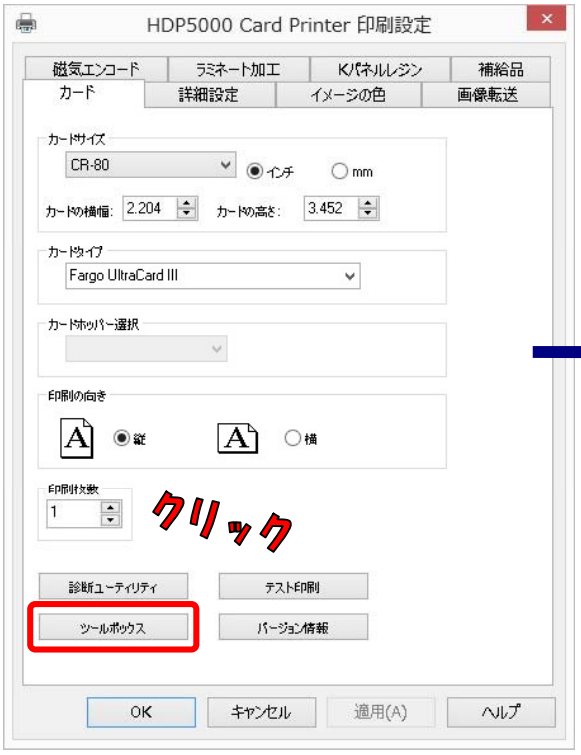
③ クリーニングカードに付いている保護シールを両面剥がして下さい。

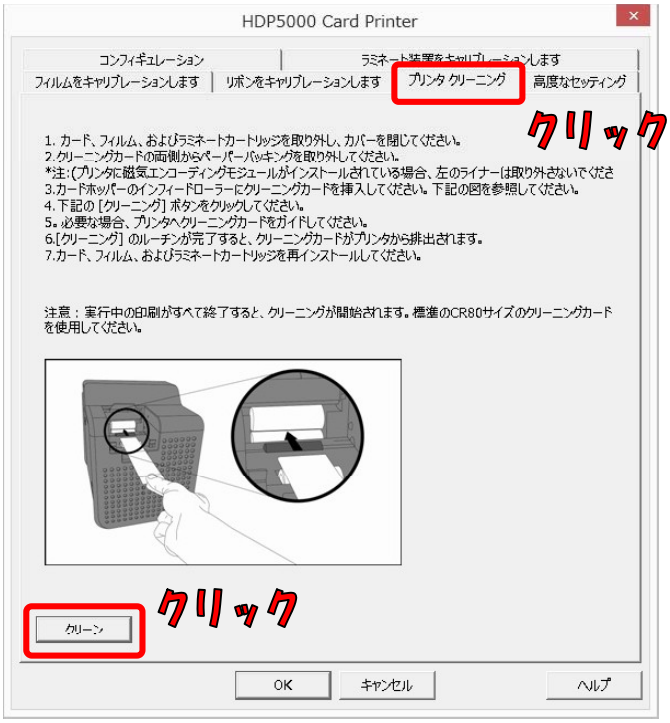


④ カード差し込み口にクリーニングカードを差し込んで下さい。

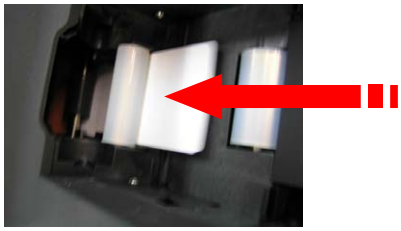


⑤ プリンタの印刷設定から”ツールボックス”をクリックして
”プリンタ クリーニング”のタブにある”クリーン”ボタンをクリックして下さい。





⑥ クリーンニングカードがプリンタに吸い込まれてクリーニングが始まります。
（うまくカードが吸い込まれて行かないときは軽く手を添えて下さい。）



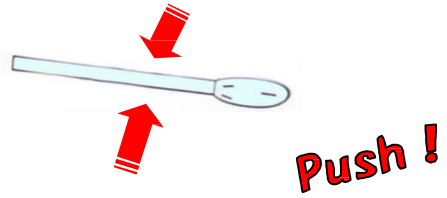
⑦ プリンタ内部でカードが往復して埃を取ったあとカード排出口より
クリーニングカードが排出されたらクリーニングは終了です。
HDP フィルムとリボンカートリッジをセットして印刷を再開して下さい。

1,000 枚毎のクリーニング手順 ②

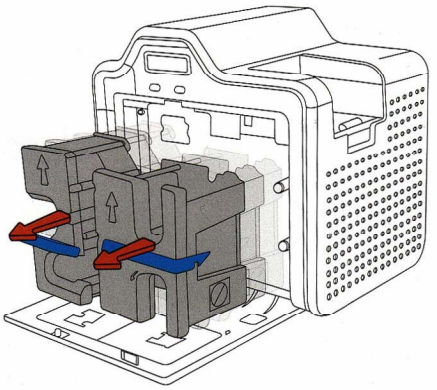
【注意！】ー印刷直後、プリンタ内部は高温になっております。やけどの危険がありますので
プリンタヘッドクリーニングは 印刷後にプリンタの電源を切り、プリンタ内部が冷めたのを確認して
から実行して下さい。

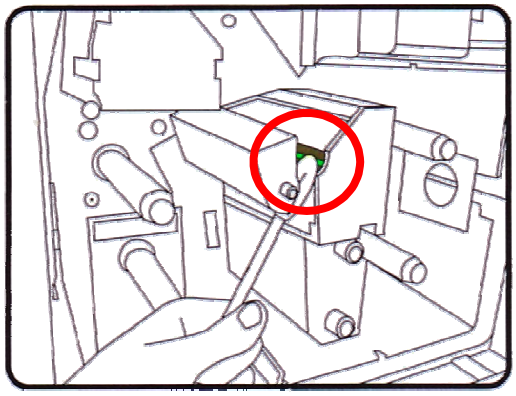
① 1,000 枚毎のヘッドクリーニングは綿棒を使用します。

② 綿棒の軸にはイソプロピルアルコールが含まれていますので綿棒の軸を強く押すと
綿棒の先端にアルコールが染みこみます。



③ 綿棒の先端に液体が染みこんでいるのを確認できたら インクリボンと HDP フィルムを
取り外してプリンタ内部の 〇印 の場所を緑のラインに沿って軽く拭いて下さい。





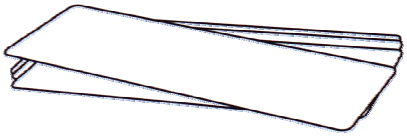
④

ヘッドクリーニング後、アルコールが蒸発するのを
3～4分間程待って下さい。

⑤ 取り外していたインクリボン･HDP フィルムを再び取り付けて電源ケーブルを差し込んで下さい。
これでヘッドクリーニングは終了です。

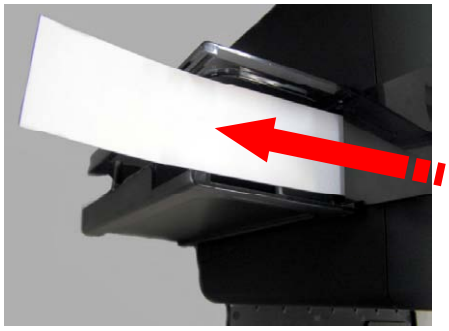
3,000 枚毎のクリーニング手順

① 3,000 枚毎のローラークリーニングはアルコールカードを使用します。
アルコールカードは袋に密閉されているので封を破って下さい。



② インクリボンと HDP フィルムを取り外してプリンタのトップカバーを開いたままにして下さい。
トップカバーを開いたままにすると本体のディスプレイ表示が Forward と Back に切り替わります。

③ 給紙カートリッジを取り外し、アルコールカードをローラーに差し込んでプリンタ本体ボタンの
Forward ボタンを押すとアルコールカードがプリンタ内部に吸い込まれて行きます。



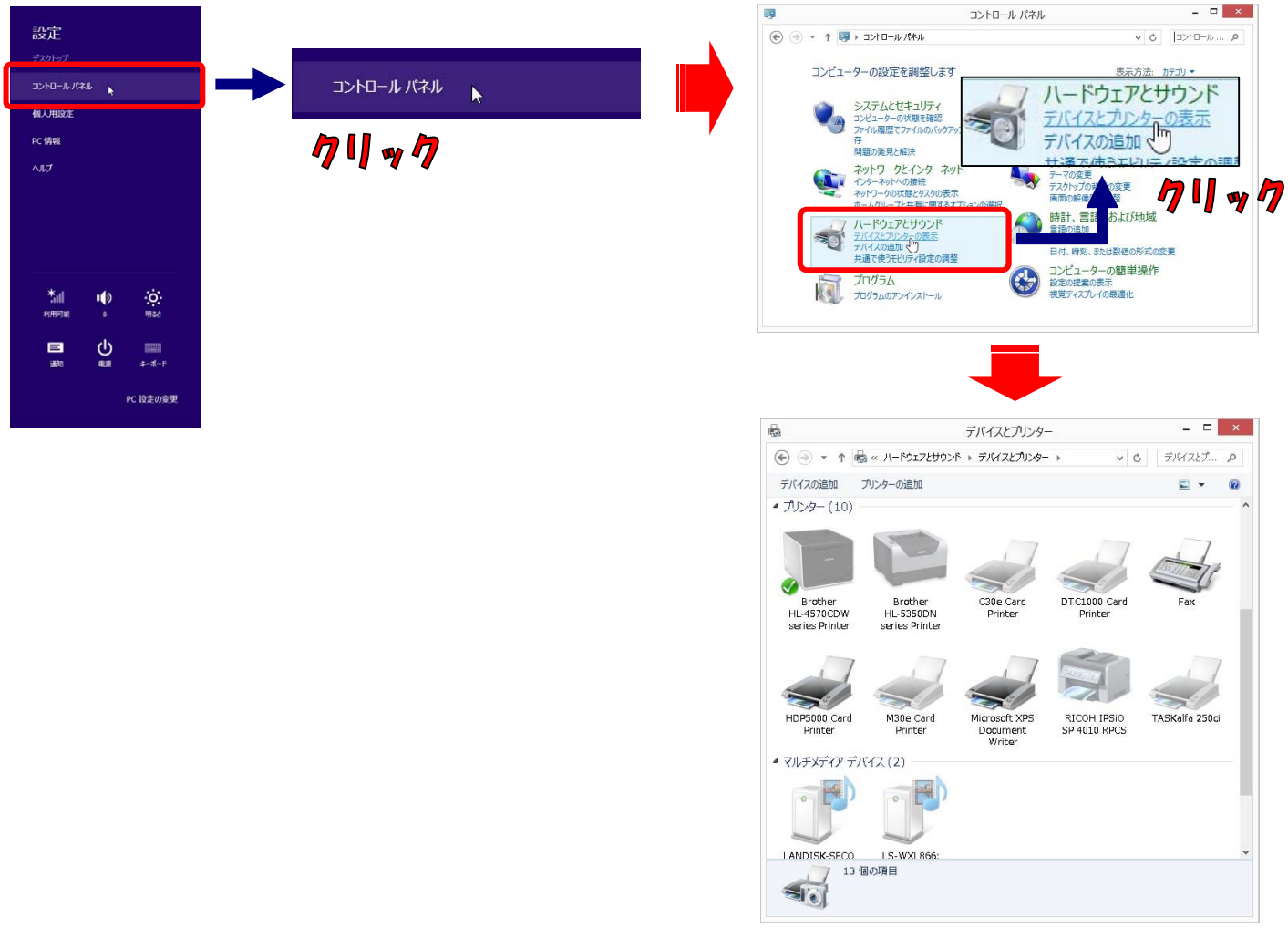
④ 10 秒間ほど Forward ボタンを押してカード排出口からアルコールカードが出てきたら今度は Back ボタンを押すと
カードが引き戻されます。
この手順を2～3回繰り返してクリーニングカードに汚れが付着したらカードを取り除いて下さい。
インクリボンと HDP フィルムをセットしてクリーニング終了です。

6．印刷転写時の温度設定について

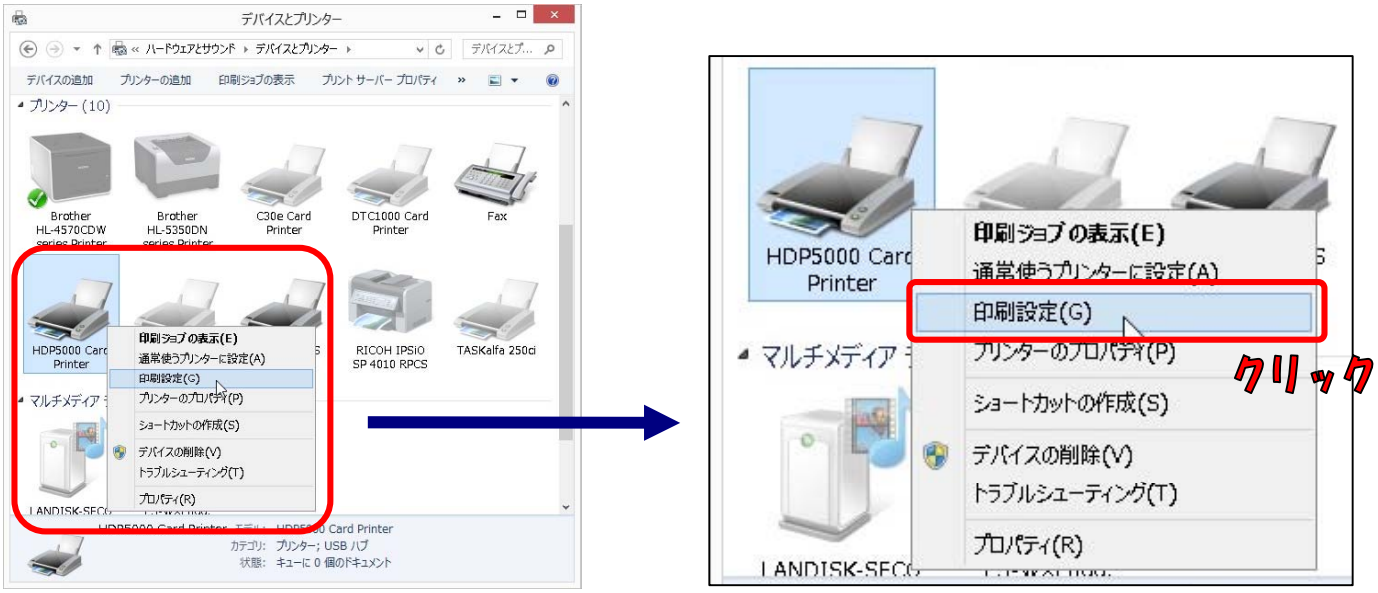
DICE2 で印刷する際にしばらくの間、印刷が停止する場合があります。
これは印刷転写時にドライバで設定された温度に達していない場合に発生します。
また、印刷がうまく載らない場合は、転写時の温度を上げることで改善される場合があります。

① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。
”チャームバー”から”設定”アイコンを
クリックして下さい。
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。
『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”を
クリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。



③『デバイスとプリンターウィンドウ(Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』)』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。



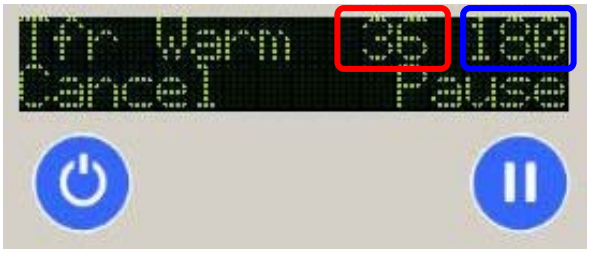
④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、上のタブから"画像転送"をクリックして下さい。『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の内容が"画像転送"(下図右側)に切り替わったら、項目の中から"移行温度"の値をドラッグで増加させて下さい。

⑤ 温度を高く設定すると印刷が載りやすくなります。
上げ過ぎてしまった場合は”初期設定”ボタンで初期値に戻すことができます。
設定が出来たら左下の”OK” ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

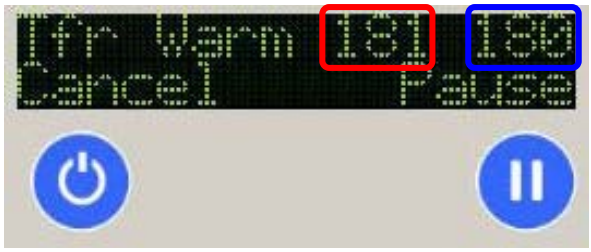
クリック

⑥ 温度を高く設定すると印刷は載りやすくなりますが、高温で転写するためカードが曲がりやすくなります。
また、ここで温度を変更すると印刷転写時に設定された温度に達しないと印刷されません。
（現在の温度はプリンタ本体のディスプレイで確認できます。）

現在の温度 ↓　　↓ 設定した温度



温度を上げています ↓



温度を低く設定するとカードが反りにくくなりますが、印刷がうまく載らない場合があります。
カード素材に合った温度に設定することが DICE2 の印刷では重要です。

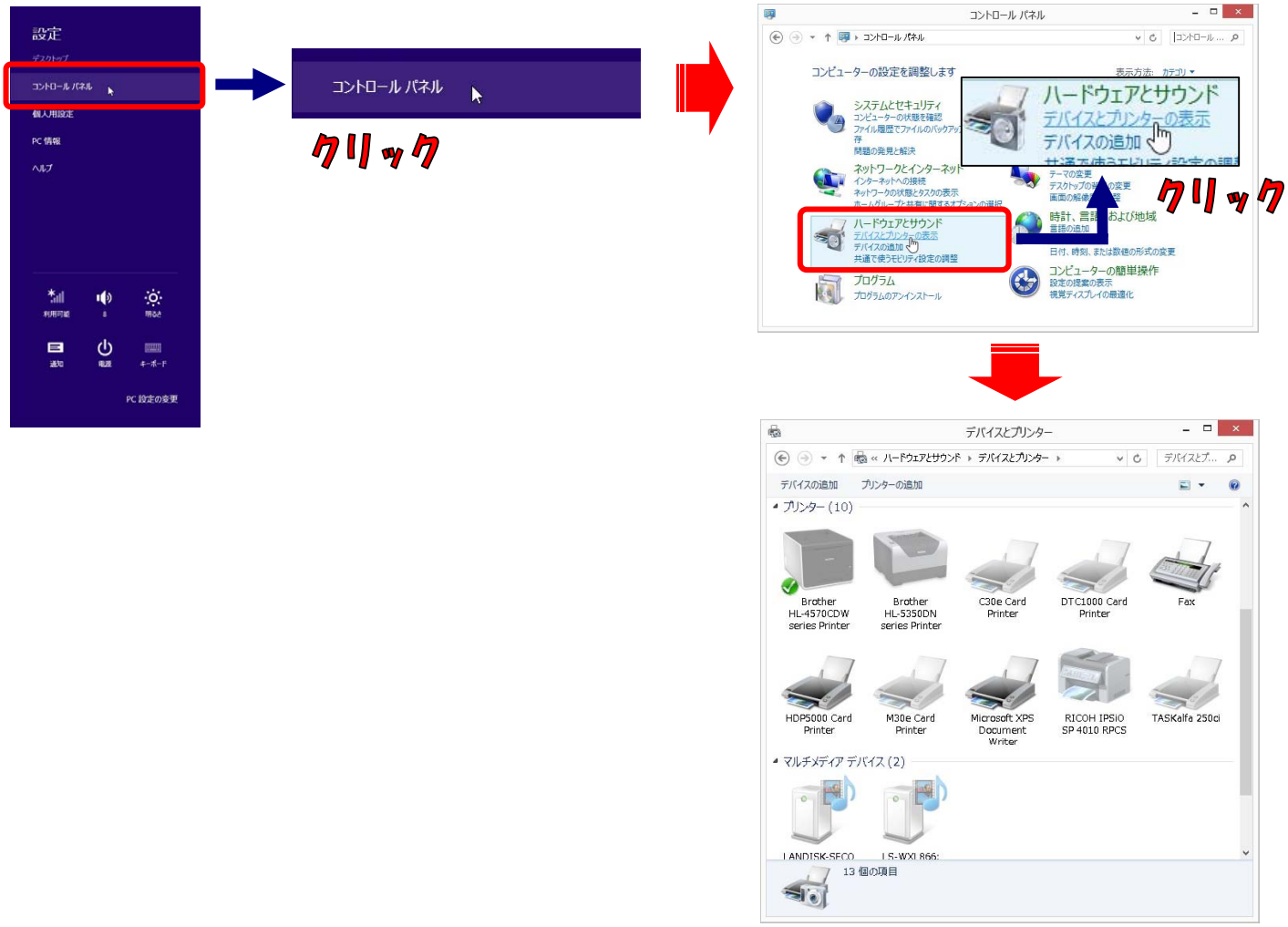
温度を下げています ↓

7. 色調整について

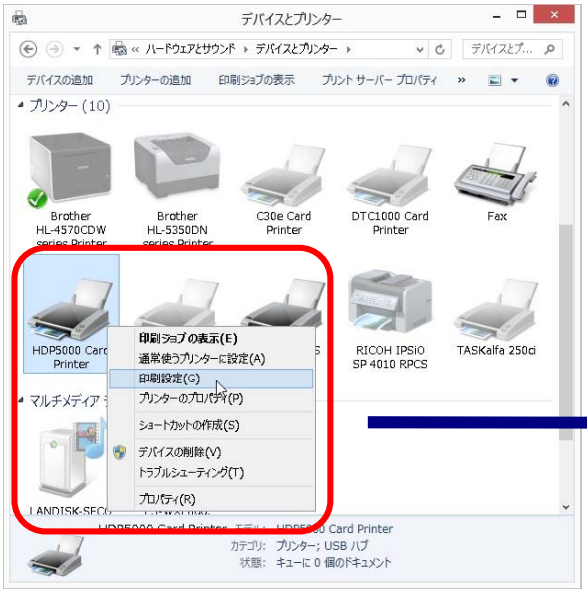
DICE2 で印刷していて印刷されたカードの色合いや濃さが違うと感じた場合は、
次の方法で調整することができます。
ご注意！ ※Windows 8 の場合のみ P28 も合わせて参照下さい。

① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。
”チャームバー”から”設定”アイコンを
クリックして下さい。
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

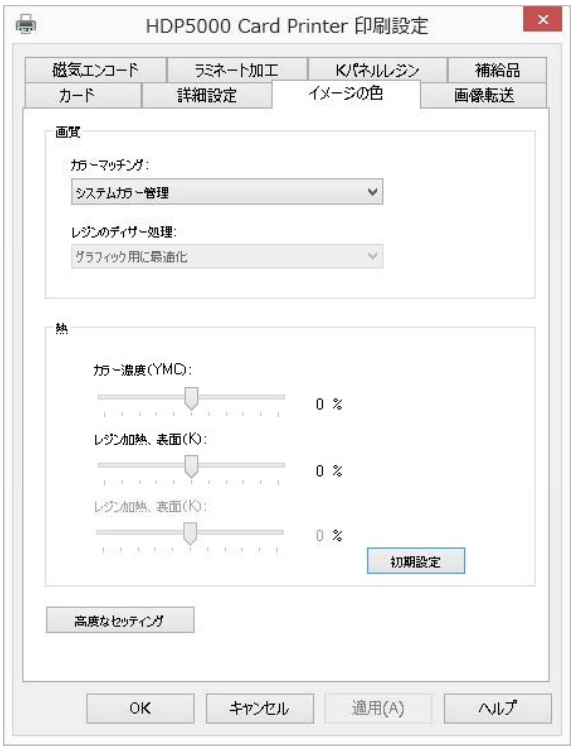
② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。
『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”を
クリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。



③『デバイスとプリンターウィンドウ(Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』)』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。



④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、上のタブから"イメージの色"をクリックして下さい。



⑤ ”画質”の部分では色補正と印刷出力の調整を行うことができます。
通常は”システムカラー管理”を選択して下さい。
プリンタのドライバが自動的に印刷に最適な色補正を行います。
”使用しない”を選択すると色補正されなくなります。
”システムカラー管理”で思い通りの色が出ない場合はこちらをお試し下さい。

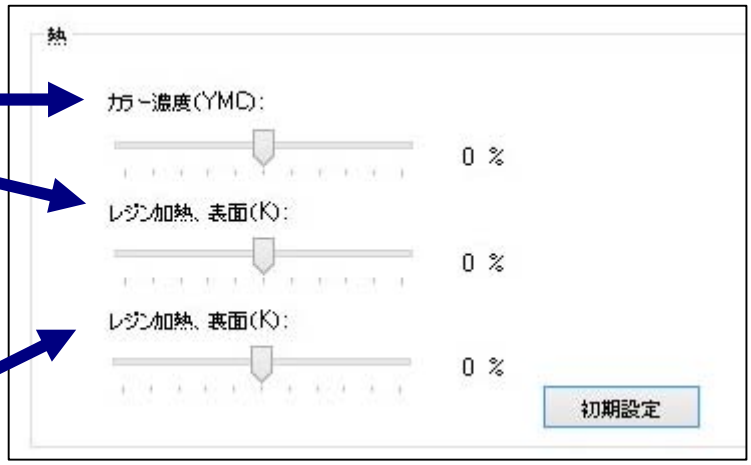
⑥ ”レジンのディザー処理”では出力方式を選択できます。
”グラフィック用に最適化”はクリップアートやロゴマークの印刷を行う場合に使用すると画像のフチがギザギザになってしまう問題を解消できます。
”写真用に最適化”は写真を印刷する際に使用します。(特に裏面の規約等を画像化して差し込む際に有効です。)

⑦ ”熱”の項目の”カラー濃度(YMC)”の値を増やすとカラー印刷の濃度が濃くなります。

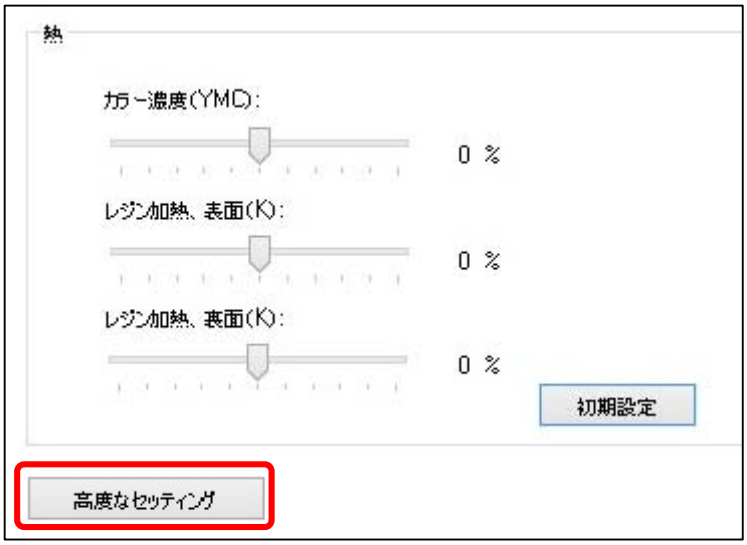
”イエロー(Y)”・”マゼンタ(M)”・”シアン(C)”の
濃度を調整する

表面の”黒パネル使用部”が濃くなります。
レジン加熱(K)の項は
黒パネルを使用する印刷を濃くするため掛け合わせ
の色で表現された黒色には効果がありません。

裏面の”黒パネル使用部”が濃くなります。



⑧ ”熱”の項目だけでも簡単な画像の色調整はできますが、より詳細な色設定を行う場合は、
”高度なセッティング”をクリックして下さい。

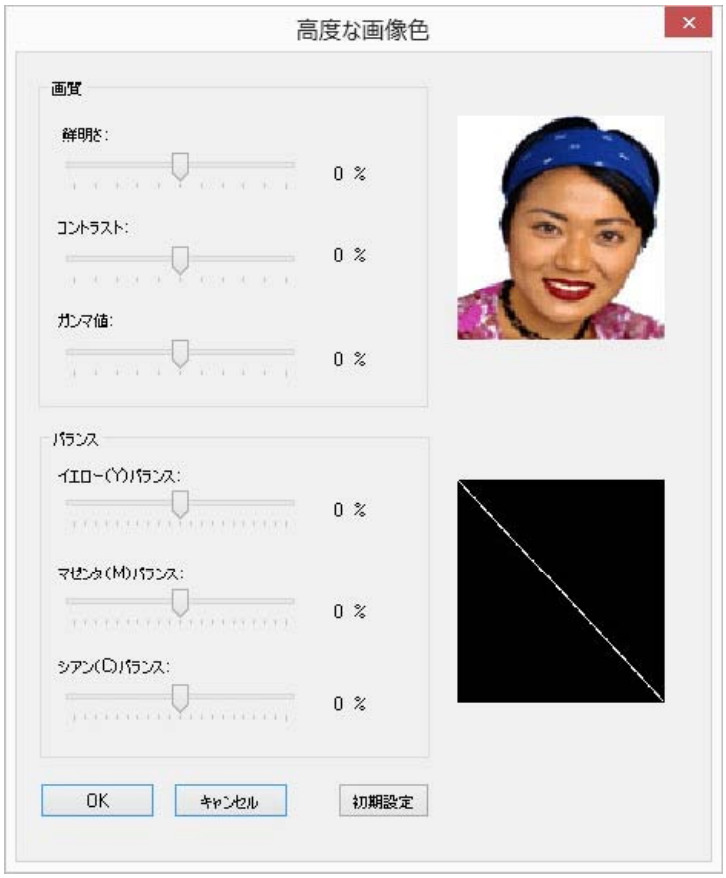


クリック

⑨ ”高度な画像色”では”鮮明さ” ”コントラスト” ”ガンマ値”などの画像調整や
”イエロー(Y)バランス” ”マゼンタ(M)バランス” ”シアン(C)バランス”各色の濃さを調整することができます。

特定の色を濃くするとカラーバランスが
崩れることがありますので調整は慎重に
行う必要があります。

”初期設定”をクリックすると初期値に戻ります。

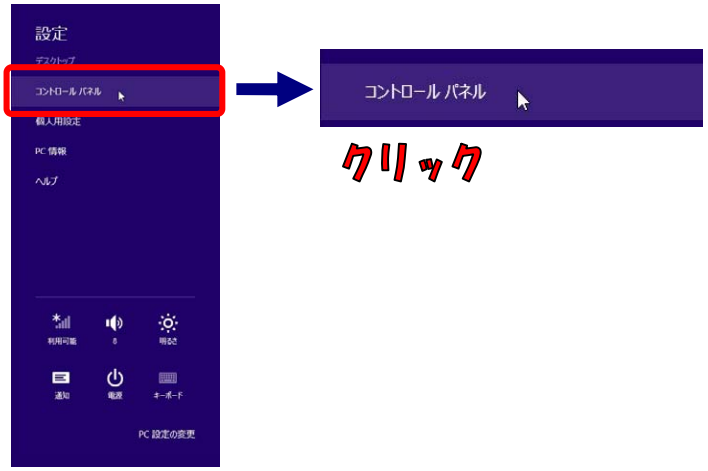


ご使用の Windows OS が 8 の場合のみ、このページの設定を行って下さい。
Windows 8 ではプリンタドライバの色の管理機能が正常に動作しない不具合があり Microsoft も認めております。そのため、インストール直後の状態のまま印刷を行った場合に画面と同系色の色での表現ができない症状が発生致します。症状を回避するためには下記の手順に沿って設定を行って下さい。

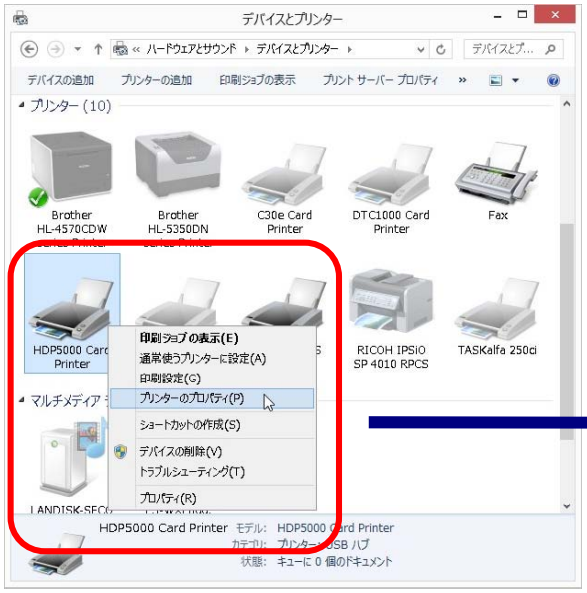
① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。”チャームバー”から”設定”アイコンをクリックして下さい。

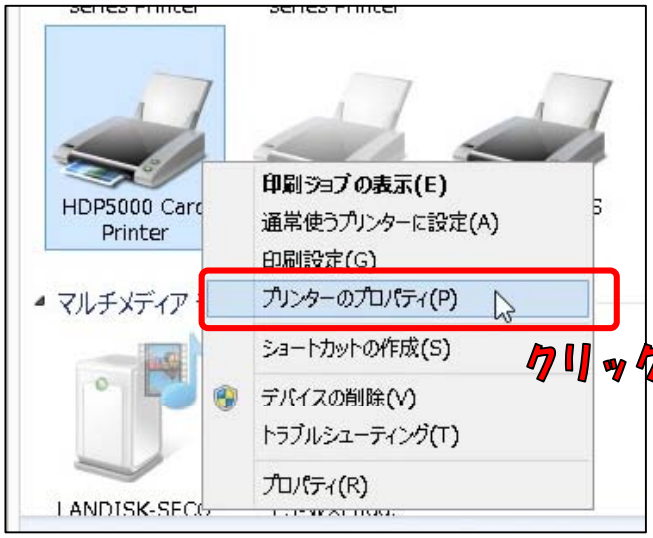
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”をクリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。

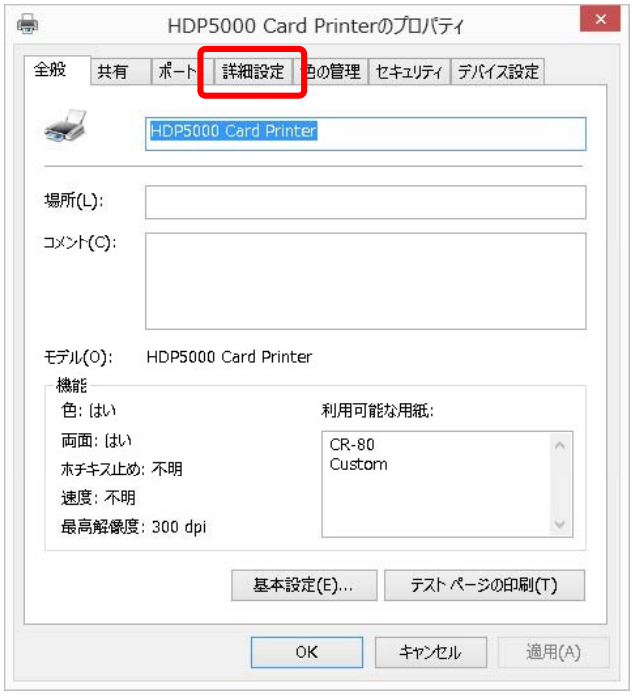


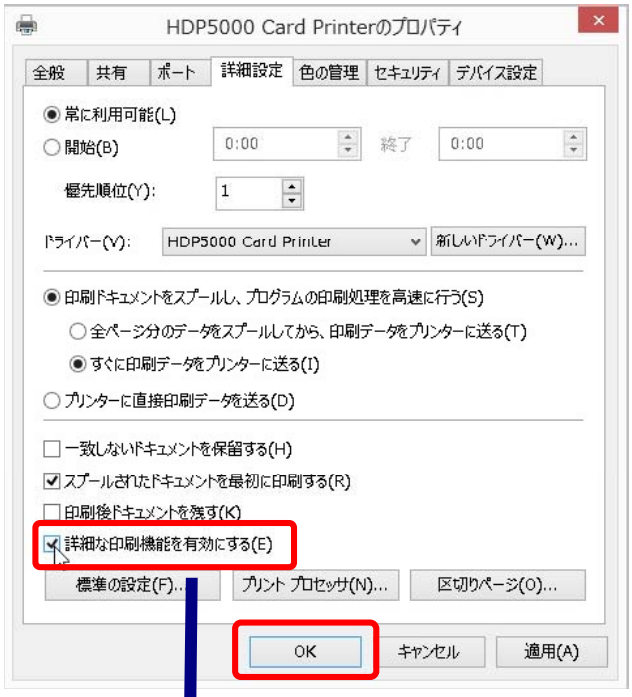
③『デバイスとプリンターウィンドウ(Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』)』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"プリンターのプロパティ(P)"をクリックして下さい。



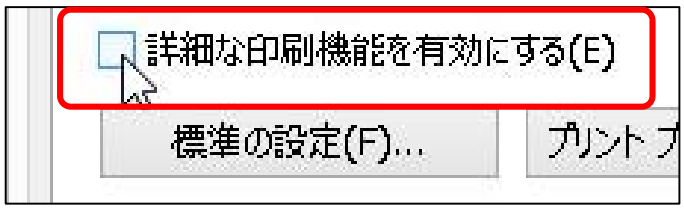


④『HDP5000 Card Printer のプロパティ』の画面が表示されたら、上のタブから"詳細設定"をクリックして下さい。詳細設定の画面下にある"詳細な印刷機能を有効にする(E)"のチェックをクリックして外して下さい。チェックを外したら"OK"をクリックし画面を閉じます。これで設定は完了です。





クリックしてチェックを外す



8. K（黒）パネルレジン設定

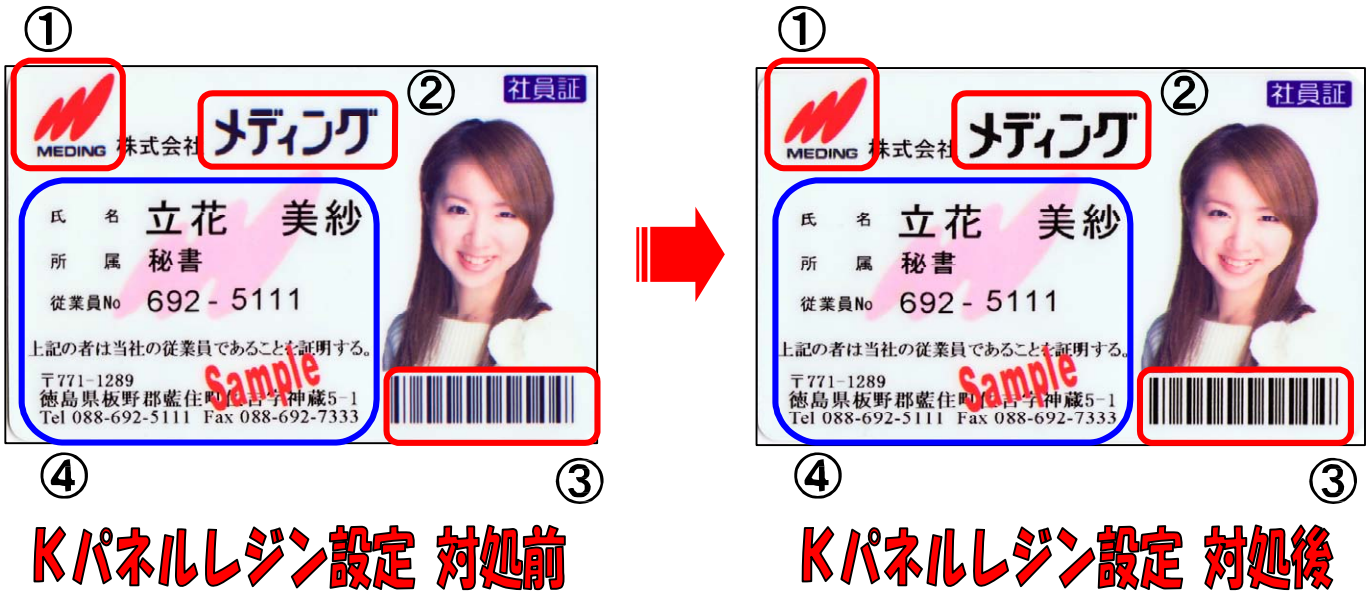
デザインしたデータを本機で印刷した際に、黒色で作ったはずの部分がグレー（薄い黒）で印刷される場合があります。
これは本機の初期設定がロゴマークや写真を含めたすべての画像データを黒色であってもカラーの印刷対象として
カラーリボンの掛け合わせで印刷するようになっているために起こる現象です。
※文字として入力された部分は初期設定のままでも黒色で印刷されます。

この現象は主に以下のようなデータを印刷しようとした場合に起こります。

- 文字も含めた印刷対象が一枚の画像データ（BMP、JPG、TIFF など）の場合
- 黒色を含んだ画像データ（BMP、JPG、TIFF など）を差し込んだ場合
- バーコード部分を含んだデータ
- テキストエディタ機能を持たないソフトウェアから変換した PDF データを印刷した場合
- Macintosh で作られた Adobe Illustrator のデータを Windows の Adobe Illustrator で印刷した場合

この現象は、K（黒）パネルを画像データにも使用するように設定することで対処出来ます。（手順は次ページ）

現象を分かりやすく示した印刷の比較サンプル（下図）を参考にして下さい。



Kパネルレジン設定 対処前　　**Kパネルレジン設定 対処後**

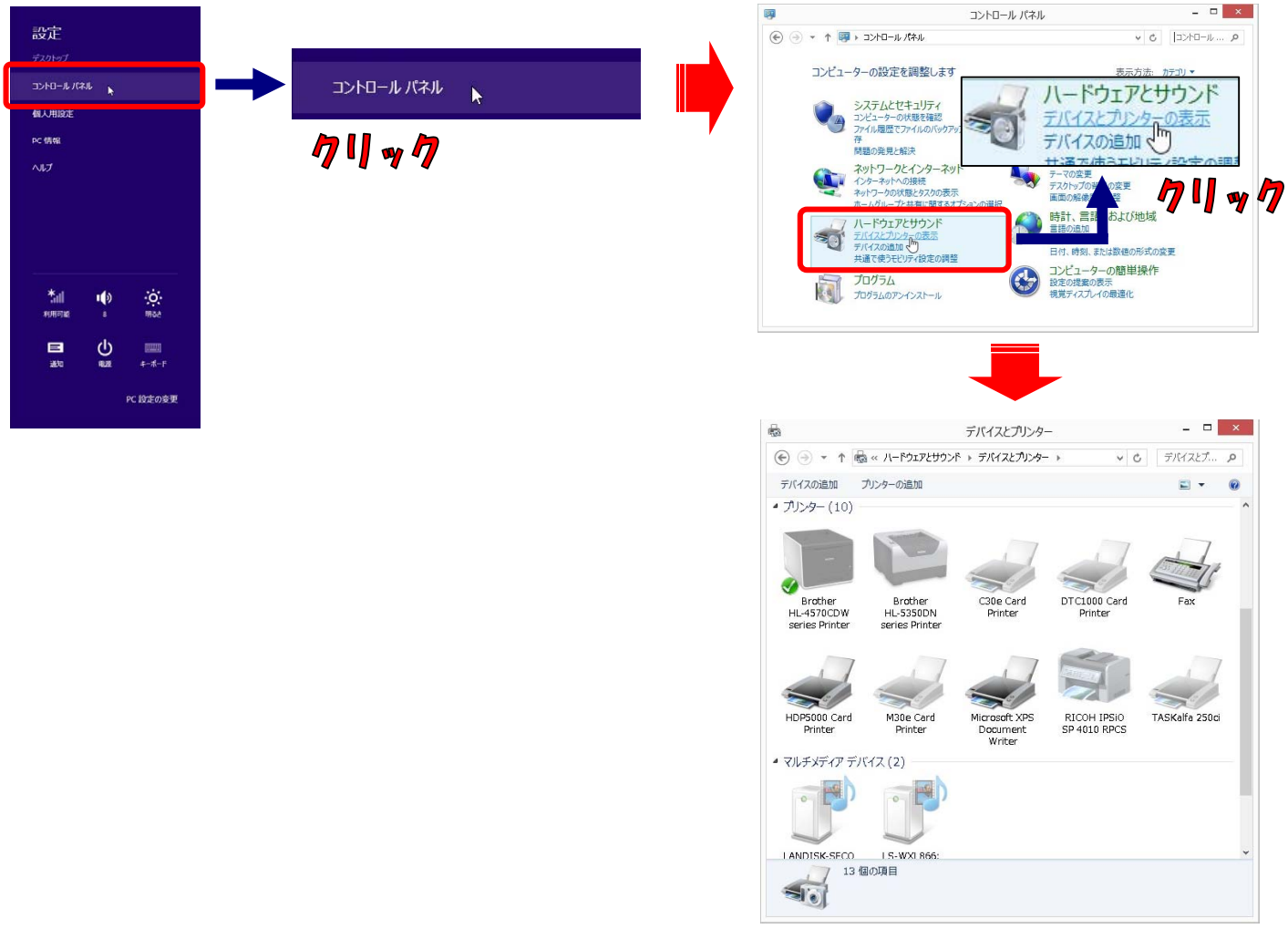
枠で囲った個所の番号に使っているデータの内容

① 「MEDING」の部分は上のロゴマークも含めて1つの JPG 画像
　対処後 ： ロゴマーク（赤色）はそのままで、黒がはっきりと印刷されている。
② 「メディング」の文字は JPG 画像
　対処後 ： 文字全体がはっきりと黒で印刷されている。
③ バーコード（画像として認識される）
　対処後 ： バーコードと一目でわかる黒で印刷されている。
④ カードをデザインしたソフトの中でテキストデータとして入力したデータ
　対処後 ： テキストデータは最初からK（黒）パネルを使って印刷されるので変化は無い。

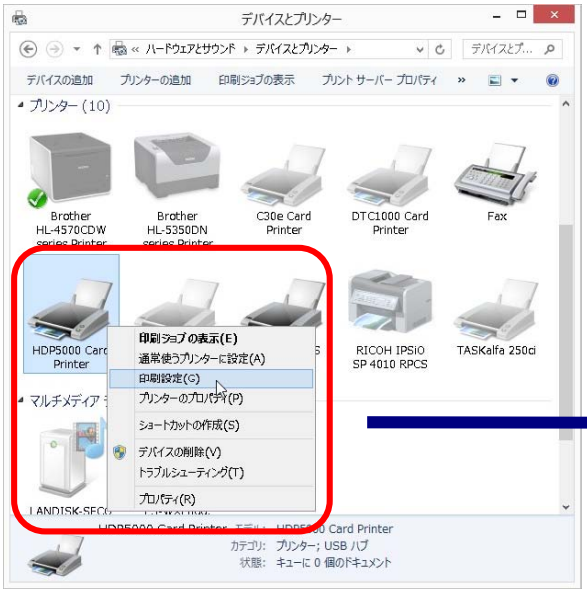
K パネルレジン設定の手順は次ページをご覧下さい。

① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。
”チャームバー”から”設定”アイコンを
クリックして下さい。
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。
『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”を
クリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。

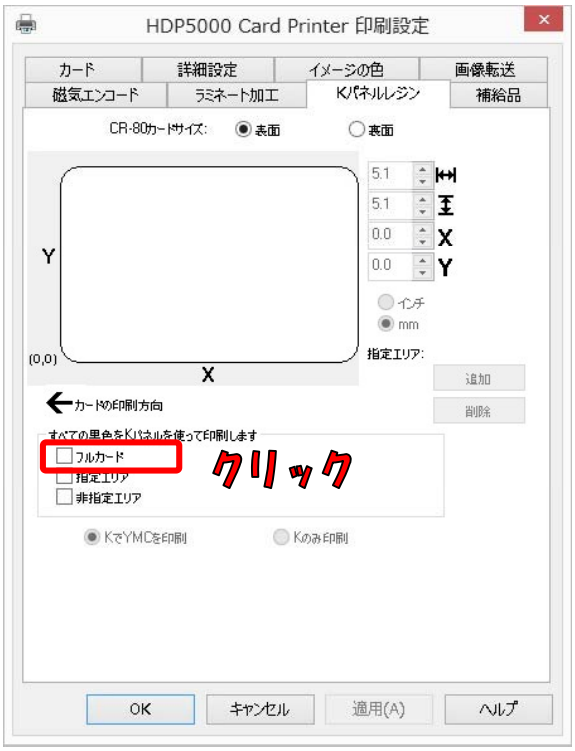


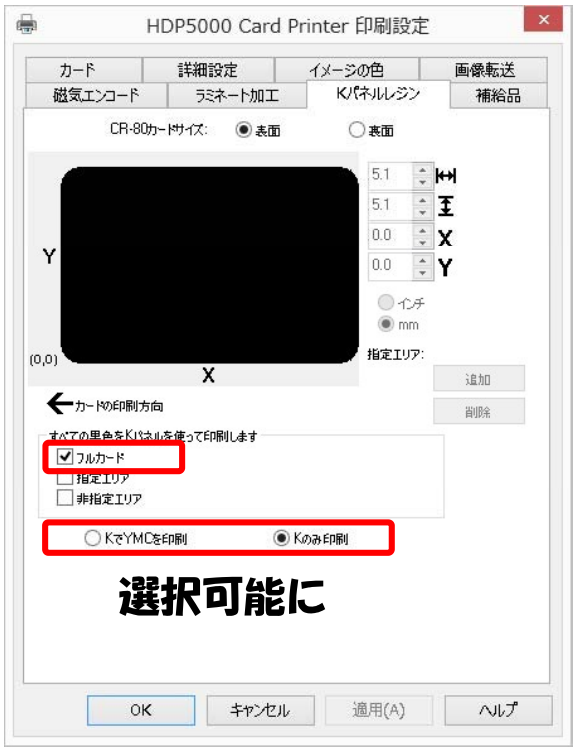
③『デバイスとプリンターウィンドウ(Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』)』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。



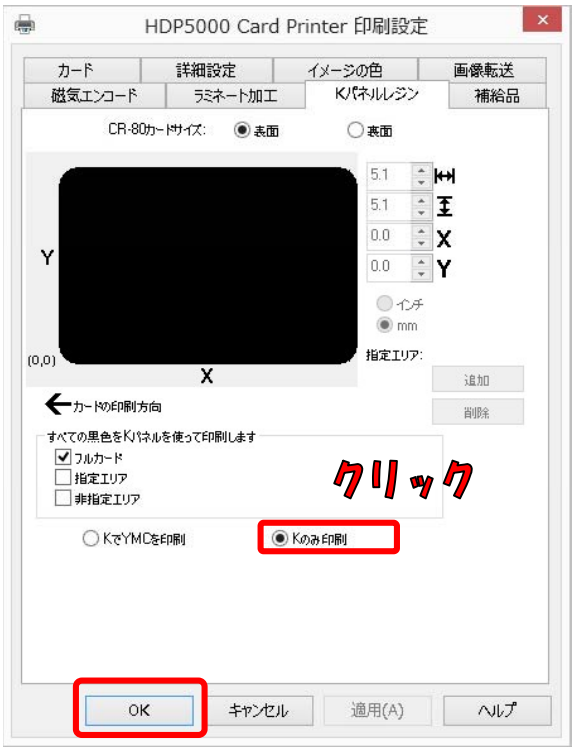
④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、上のタブから"Kパネルレジン"をクリックして下さい。

⑤ 『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の内容が”K パネルレジン”に切り替わったら、 項目の中から ”すべての黒色を K パネルを使って印刷します”の”フルカード”にクリックしてチェックを入れます。 チェックを入れるとカードイメージが黒く塗りつぶされ（下図右側）、下の2つの項目。 ”K で YMC を印刷”と”K のみ印刷”が選択できるようになります。





⑥ 2つの選択項目から”K のみ印刷”をクリックしてラジオボタンにチェックを入れます。 設定が出来ましたら左下の”OK”ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。



選択できるようになった”K で YMC を印刷”と”K のみ印刷”は 印刷する用途に応じて使い分けができます。

- **K で YMC を印刷**
  YMC（カラー）パネル K（黒）パネルの全てを使って 重ね塗りの黒色を印刷します。

- **K のみ印刷**
  K（黒）パネルのみを使ってはっきりとした印刷を行います。
  ※黒色をはっきりと印刷される場合にはこちらを選択して下さい。

写真の一部が黒ベタで印刷されます。

この現象は、**Kパネルレジン設定を使用して**黒色の部分をはっきりと印刷する
”すべての黒色をＫパネルを使って印刷します”の”フルカード”にチェックを入れると弊害として起こります。

”すべての黒色をＫパネルを使って印刷します”の”フルカード”の設定を行った場合、印刷するデザインのすべての黒色の部分にK(黒)パネルを使用してしまうことが原因で、人物写真の髪の毛や服など自然な掛け合わせの黒で印刷したかった部分に黒ベタが印刷されます。

現象を分かりやすく示した印刷の比較サンプル(下図)を参考にして下さい。

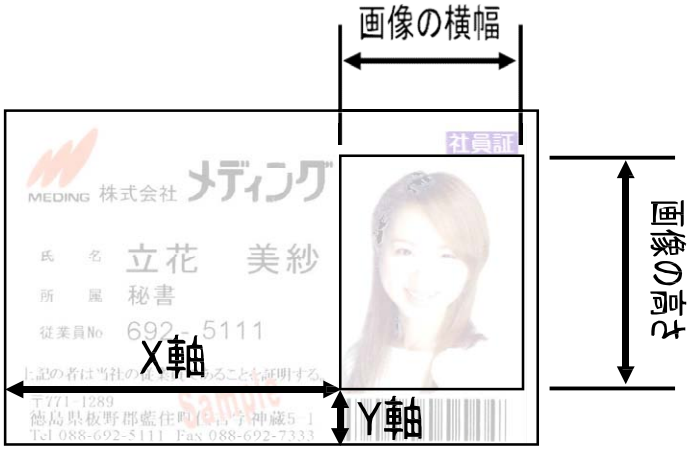
青枠 ： 黒ベタに設定したかった画像

赤枠 ： 弊害で黒ベタになってしまった画像の部分

このようなときには、黒色にしたくない場所を避けるように設定を行います。
下記の手順に従って対処して下さい。

※下記の手順では分かりやすく理解して頂けるよう印刷したカードを元にした方法を記載していますが、
ベタを避けたい場所が印刷する前に分かる場合には1枚目の印刷から設定して頂けます。

① 印刷したカードの黒ベタになってしまった画像の４つの要素の距離（Ｘ軸 ・ Ｙ軸 ・ 画像の横幅 ・ 画像の高さ ）を「定規(ものさし)」で測って下さい。

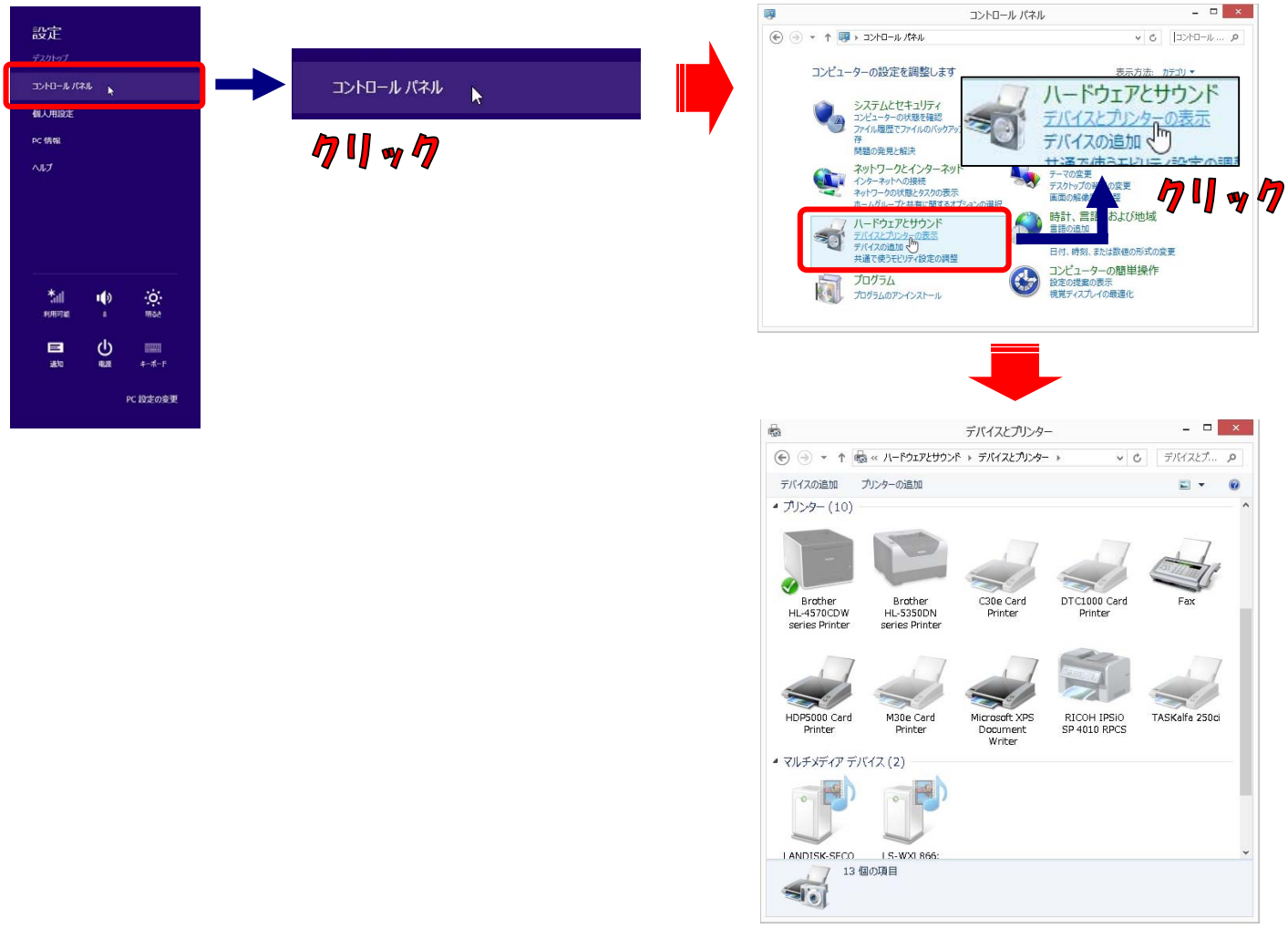


【定規で測る４つの要素】

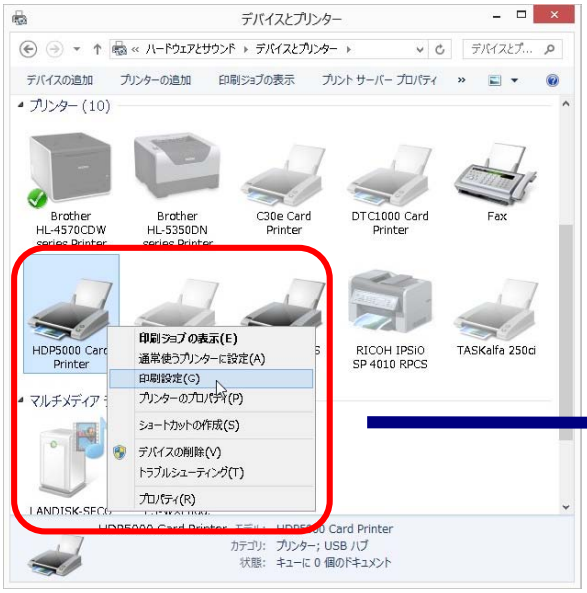
- Ｘ軸(カード左端から画像までの距離)
- Ｙ軸(カード下端から画像までの距離)
- 画像の横幅
- 画像の高さ

① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。
”チャームバー”から”設定”アイコンを
クリックして下さい。
※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。
『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”を
クリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。

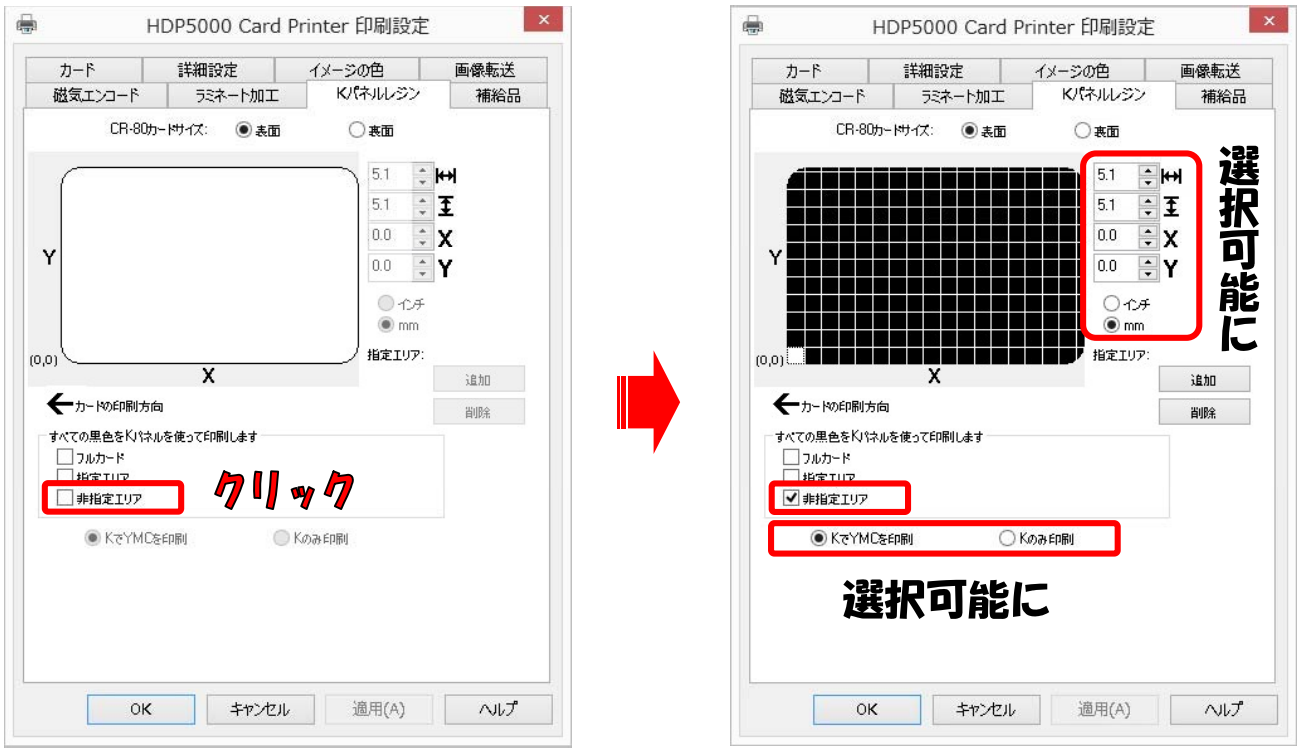


③『デバイスとプリンターウィンドウ(Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』)』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。

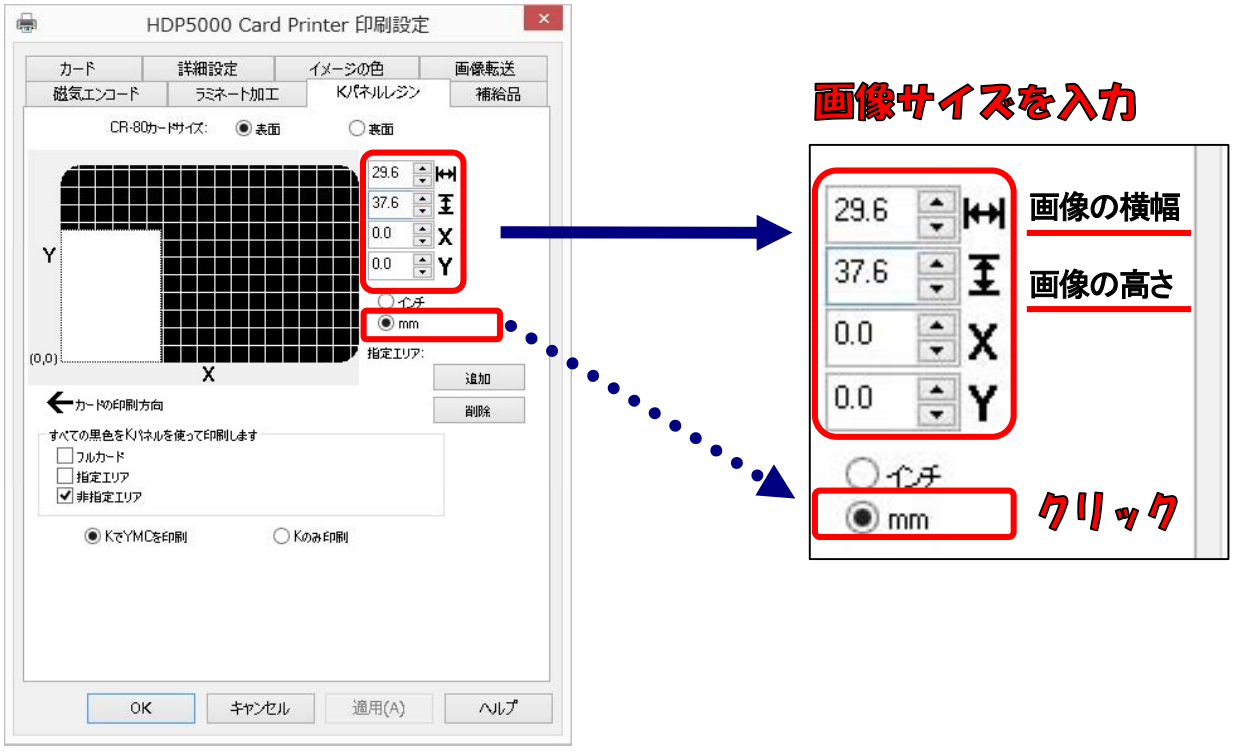


④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、上のタブから"Kパネルレジン"をクリックして下さい。

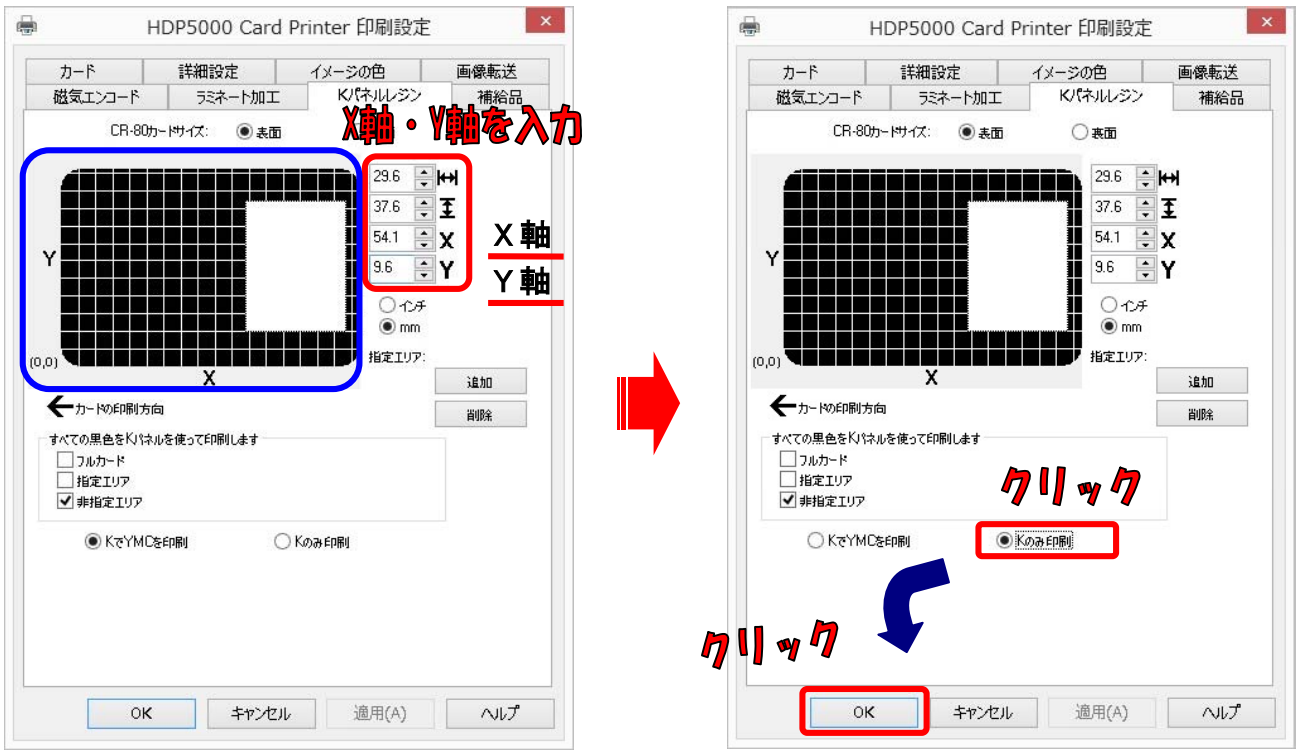
⑤ 『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の内容が”K パネルレジン”に切り替わったら、項目の中から
”すべての黒色を K パネルを使って印刷します”の”非指定エリア”にクリックしてチェックを入れます。
チェックを入れるとカードイメージがブロック状に黒く塗りつぶされ（下図右側）、右に数値入力ボックスと
下の2つの項目”K で YMC を印刷”と”K のみ印刷”が選択できるようになります。
※”非指定エリア”とは指定した場所は K（黒）パネルを使わないという意味です。



⑥ 画面右にある数値入力ボックスに『手順 ①』で測った画像の横幅と画像の高さをそれぞれ入力します。
数値を入力すると入力したサイズの白抜き枠が画面左のカードイメージに反映されます。
※初期設定では入力する数値単位が”インチ”になっている場合があります。
入力する前に”mm”ミリメートルをクリックして数値単位を切り替えて下さい。



⑦ 前項(⑥)に続けて数値入力ボックスに『手順 ①』で測ったＸ軸とＹ軸を入力します。(下図左側)
数値を入力すると白抜き枠の位置が画面左のカードイメージに反映されます。
画面下の２つの選択項目から”Ｋのみ印刷”をクリックしてラジオボタンにチェックを入れます。
設定が出来たら左下の”OK”ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

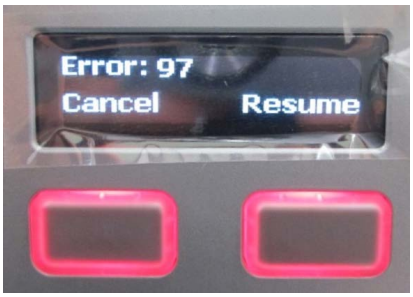


困ったときの Q&A

Q1.印刷ができません。（センサーの初期化）

新しいリボン・HDP フィルムに交換した場合や、頻繁に異なるリボンを交換した場合、HDP フィルムに異常が発生している場合、あるいは内部の微細なホコリを感知してしまった場合などに、様々な要因でエラー番号が本体ディスプレイに表示されリボンセンサーや HDP フィルムセンサーが正しく認識されなくなる場合があります。
正しく認識させるには、センサーの初期化を行う必要があります。必ず下記の手順に従って初期化を行って下さい。

エラー番号例:



センサーが関係するエラー番号の代表例は下記となります。

● Check Ribbon（Error 97、98、99）
リボンで異常が発生した時に出るエラーです。リボンが千切れたり、HDPフィルムとの連携が正常に行われなかった時等、原因は様々な事象が考えられますが、センサーの読み取り位置がホコリ等が原因で異常となった時にも表示されます。

● Check Film（Error 26、158、176、244）
HDPフィルムで異常が発生した時に出るエラーです。HDPフィルムの使用済み軸に歪みが生じた場合や、モーターにトルクがかかり過ぎ回転できなくなった場合等、原因は様々な事象が考えられますが、センサーの読み取り位置がホコリ等の原因で異常となった時にも表示されます。

重 要 !! ⚠

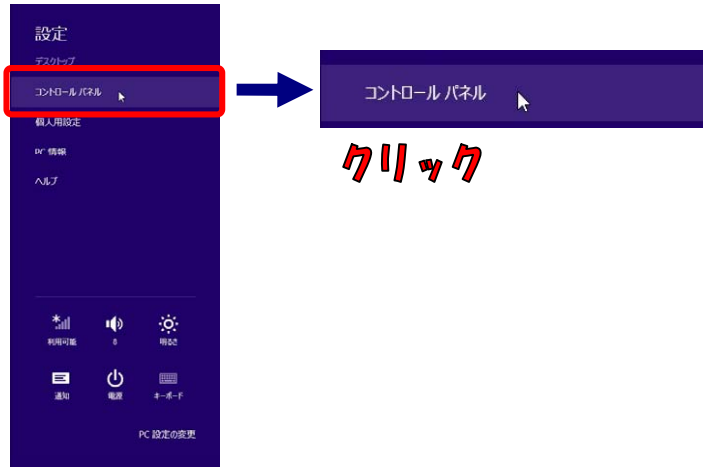
センサーの初期化を行う前に、必ず下記の2つことを行って下さい。
※行っていない場合、正常に初期化できない場合があります。

- **カードホッパーのカードは全て取り除く**
- **インクリボンカートリッジを本体から取り出す**
- **カートリッジ取り外し後は前面カバーを閉じる**

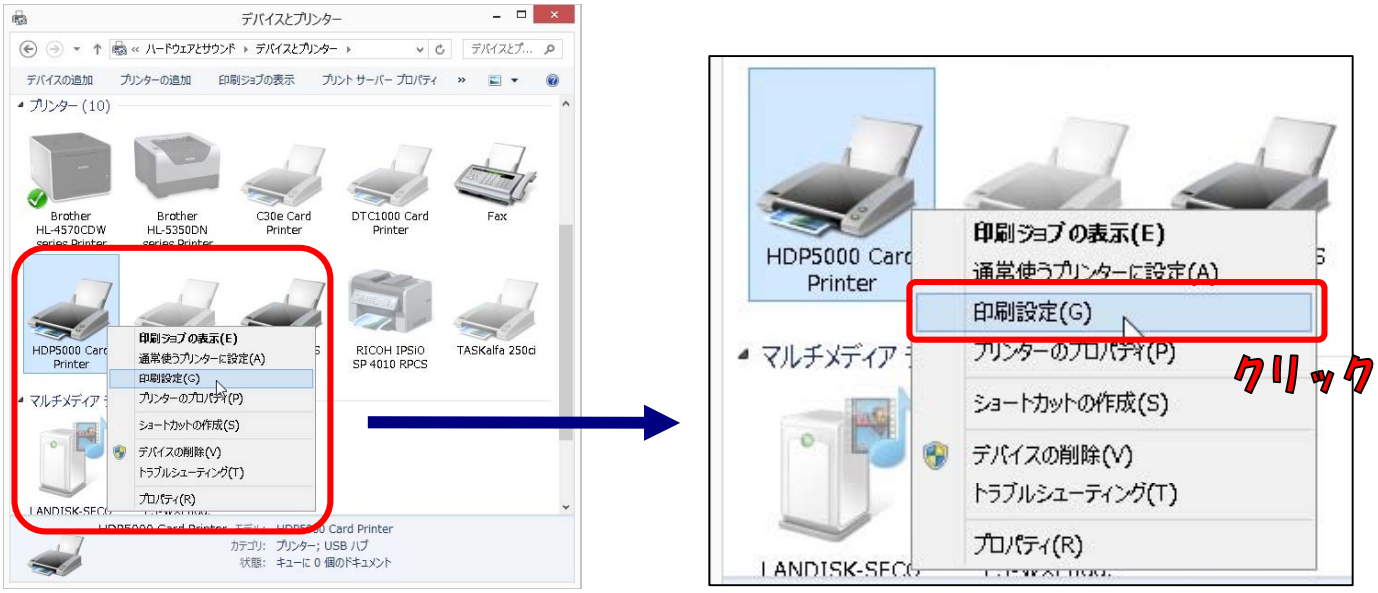
① デスクトップ画面から”チャームバー”を表示します。”チャームバー”から”設定”アイコンをクリックして下さい。

※ご使用の Windows が XP/Vista/7 の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド → プリンタの順に
クリックして下さい。

② ”設定チャーム”が表示されたら、項目から”コントロールパネル”をクリックします。『コントロールパネル』が表示されたら、項目から”ハードウェアとサウンド”の”デバイスとプリンターの表示”をクリックして下さい。『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は”プリンタと FAX”）』が開きます。

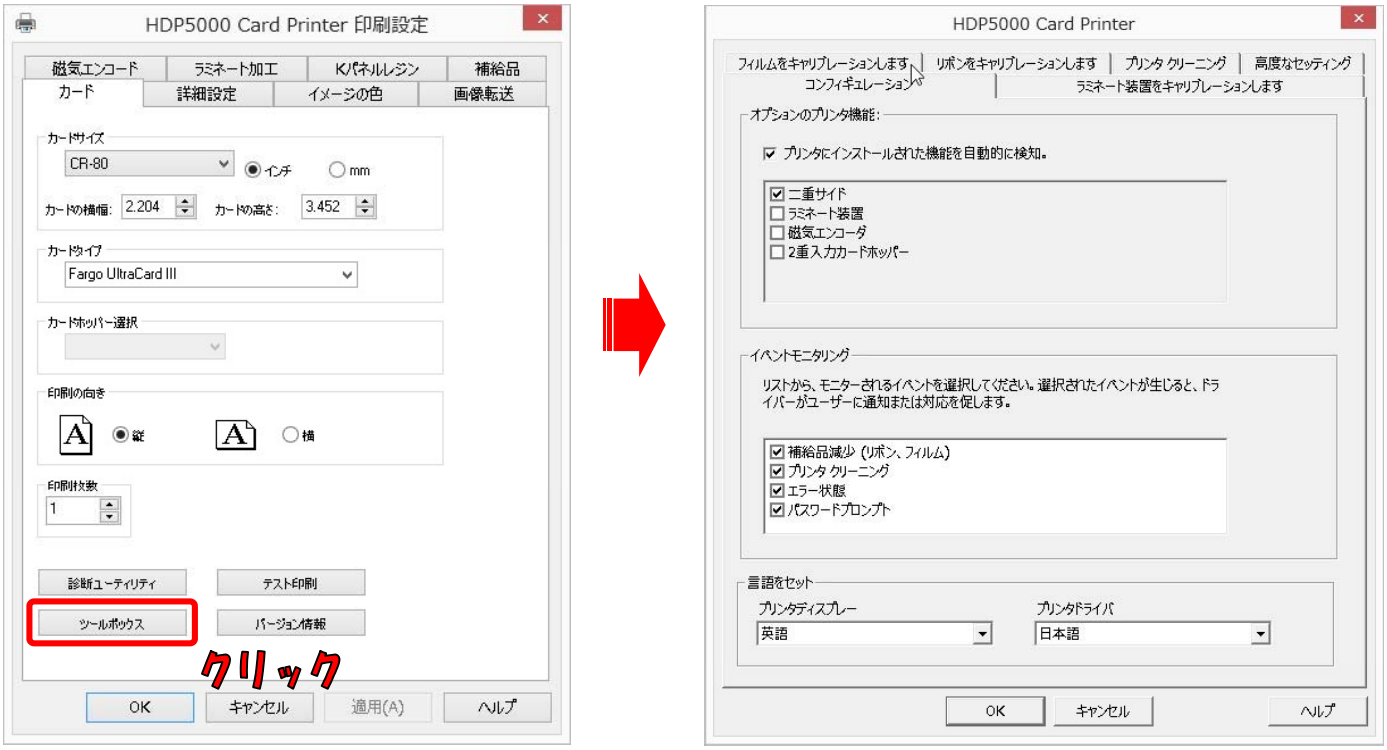


③『デバイスとプリンターウィンドウ（Windows XP・Vista・7 は『プリンタとFAX』）』のウインドウにある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。

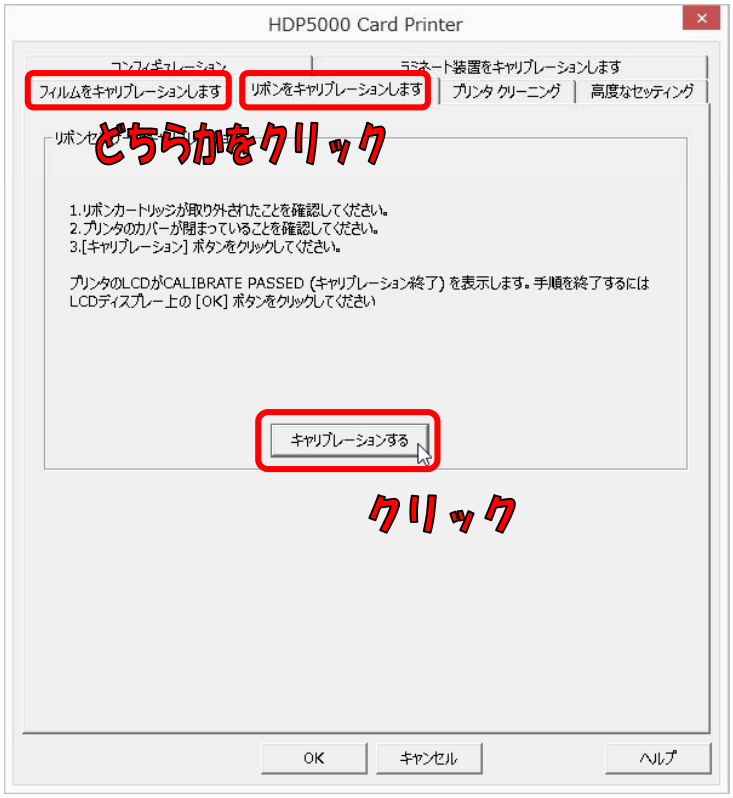


④『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されたら、下の項目から"ツールボックス"をクリックして下さい。別画面で『HDP5000 Card Printer』が表示されます。

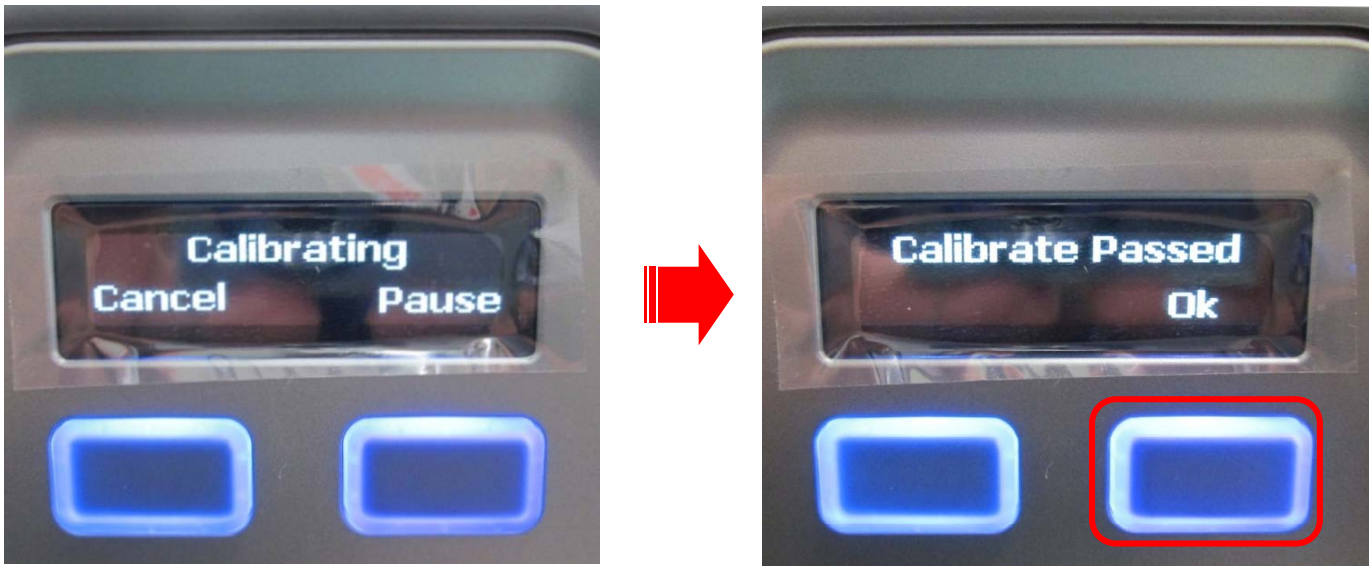
※何らかの理由でプリンタとの双方向通信が出来ない状態の場合は、異常を表す表示になります。



④『HDP5000 Card Printer』の画面が表示されたら”リボンをキャリブレーションします”または”フィルムをキャリブレーションします”いずれかのタブをエラー症状に分けてクリックし、下にある”Calibrate”をクリックして下さい。クリック後は本体のディスプレイを見て状況を確認して下さい。



⑤ディスプレイに”Calibrate”と表示されている間は調整中です、しばらくお待ち下さい。
調整が完了するとLCD の表示が切り替わり”Calibrate Passed”と表示されます。”OK”表示の下にあるボタンを1 度押して確認して下さい。これでリボンセンサーの初期化は終了です。
※一回で問題が解決されない場合もございます。解決されない場合は数回(2、3回)お試し下さい。



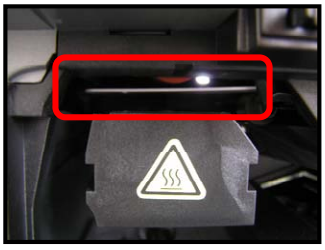
Q２.カードが詰まりました。

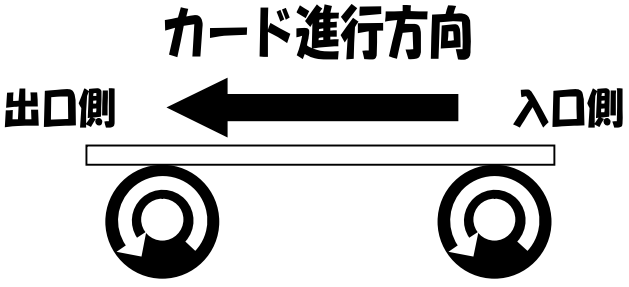
通常カードが詰まってしまった場合、カードセンサーが詰まりを感知して下図のようなエラーメッセージが表示されます。

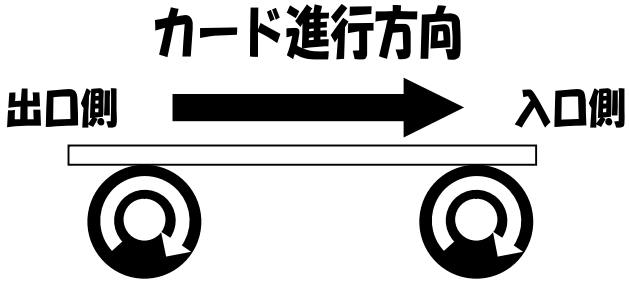
この場合には、本体のフロントカバーを開けてインクリボンカートリッジを取り出し、フロントカバーを開けたままで
本体 LCD 下側にある 2 つのボタンでローラーを回転させることでカードを取り除きます。（下図参照）
取り除いた後にエラーメッセージの”OK” をクリックすると、もう一度印刷が実行されます。

ローラー左回転

ローラー右回転







※カード進行方向のローラー配置はイメージです。実際の配置とは異なります。

ご使用上の注意　印刷にご使用されるカードについて

本機をご利用頂くにあたり、特にご注意されるべきカード材料につきまして注意点を記載致しました。
印刷がうまくいかない場合やトラブルを未然に防ぐためにぜひ、ご一読下さい。

① カードの表面材質について

本機は再転写という印刷方式の性質上、ご使用になるカードの表面材質について適切な設定が必ず必要となります。その設定方法は本書のP21に詳細を記載しておりますが、ここでは適切では無い場合の最も代表的な結果を写真とともに解説いたします。

温度不足で転写剥がれが発生

左の写真はHDP（再転写）フィルムがカード基材に転写出来なかった際の印刷ミス例です。再転写方式の印刷はカードに対する印刷温度と時間が非常に重要なウエイトを占めており、温度が不足している場合にこのような薄く印刷されたまだら模様の結果となります。
特にICチップの入ったカードに対しては標準設定ではこのような結果となる場合が多いため高温設定での印刷をお勧めいたします。

② 裏面シールタイプのPVCカードついて

近年のカードにはICカードに貼り替えをする目的で裏面がシールタイプになっているものもございます。
このタイプのカードは弊社でも取り扱いしており印刷テストを十分に行った上で販売しております。（CV－62P）
しかし、このようなタイプのカードをご使用になる場合に弊社でテストを行っていないカードにつきましては、
印刷品質の保障、正確な動作の保障、あるいはご使用による本体の故障についての無償保証は致しかねます。
このタイプのカードのご使用に関しましては、弊社が検証済みの「CV－62P」をご使用下さい。

下の写真は不適合なシールタイプカードを使用した結果、本体の部品が破損した状態を撮影したものです。

不適合カードの糊溶けで転写ローラーが破損

左の写真は裏面シールタイプのカード基材から溶け出した糊が転写ローラーにこびり付き高温によって焦げた状態の例です。このような状態になってしまいますと、ローラーを交換する以外には印刷結果を良好に戻すことは不可能となります。（必ずカードの同じ横位置にホール現象が起こります）検証済みで無いメーカーのシールカードによりこのような状態になってしまった場合には保証対象外になりますので、ご注意下さい。

エラー番号	LCDエラーメッセージ 要約	エラー発生原因	対処法
6	Head Resistance ヘッド抵抗	ファームウェアのプリントヘッド抵抗値に、誤った値が設定されている	本体に付いているプリントヘッドの型番シールを確認し、 正しいプリントヘッド抵抗値をメモ等に控えて プリンタドライバのAdvanced Setting（アドバンスドセッティング）から、 Head Resistance（ヘッド抵抗）を正しい値に変更して下さい。
8	See Manual 説明書を確認	プリントヘッドのサーミスタ（抵抗体）に異常が発生している	プリントヘッドが故障している可能性があります。本体を再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、プリントヘッドの交換が必要です。
9	See Manual 説明書を確認	プリントヘッドのテンプ（温度）に異常が発生している	
14	Unable to Feed カードが給紙できない	一定時間以内にカードを本体に給紙できなかった	カードホッパーにカードがセットされているか確認して下さい。 ※枚数が少なかったり、カードが厚過ぎると給紙が正常にできない場合があります。
25	No Ribbon リボンが無い	本体にインクリボンがセットされていないか、 電子タグが不良品である	1. インクリボンカートリッジにインクリボンがセットされているか確認して下さい。 2. インクリボンがセットされているにも関わらず回復しない場合は、 別のインクリボンに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
26	Check Film チェックフィルム	HDPフィルムに異常が発生しているか、センサー認識に異常がある	1. HDPフィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のHDPフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
28	No Film フィルムが無い	本体にHDPフィルムがセットされていない	1. HDPフィルムカートリッジにHDPフィルムがセットされているか確認して下さい。 2. HDPフィルムがセットされているにも関わらず回復しない場合は、 別のHDPフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
30	Mag Verify Error 磁気書込みエラー	磁気データを正常にカードに書込み（エンコード）できなかった	1. 磁気カードのストライプ面が正しい方向か確認して下さい。 2. 磁気エンコードユニットが汚れていないか確認して下さい。
31	No Mag Module 磁気ユニットが無い	印刷ジョブは受信できているが、 本体に磁気ユニットが認識できなかった	1. 磁気エンコードユニットが本体に正しく取付されているか確認して下さい。 正しく取付されているにも関わらず状況が変わらない場合は、 磁気エンコードユニットまたは、本体が故障している可能性があります。
38	See Manual 説明書を確認	EEPROMが不正な状態になっている	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
39	See Manual 説明書を確認	EEPROMが空白になっている	
40	See Manual 説明書を確認	EEPROMのチェックサムエラー	
44	See Manual 説明書を確認	EEPROMを正常に読込みできない	
52	See Manual 説明書を確認	予期しないエラーが発生したため、本体の再起動が必要になった	
53	Lam Card Jam カードジャム ラミネート	プリンタ本体から、ラミネート（ホログラム）ユニットまでのどこかで、 カード詰まりが発生している	詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
63	Lam No Film ラミネーフィルムが無い	ラミネート（ホログラム）フィルムが本体に取付されていない	1. ラミネート（ホログラム）カートリッジにフィルムがセットされているか確認して下さい。 2. フィルムがセットされているにも関わらず回復しない場合は、 別のフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
67	See Manual 説明書を確認	カードハンドラーが、例外なコマンドを受信した	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
68	Remove Card カードを取り除いて下さい	本体内部にカードが残っています、カードを取り除いて下さい ※カードジャムとは状況が異なります	1. 詰まっているカードを取り除いて下さい。 2. 解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
69	Card Not Found カードが見つかりません	カードホッパーから本体にカードが入った以降で、 センサーがカードを見失った	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
70	Multiple Feed 複数枚カードが給紙された	カードが複数枚で重送された	重送されたカードを全て取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
74	Flipper Jam カードジャム　両面ユニット	両面ユニットでカードが詰まった	詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
81	Unable to Feed カードが給紙できなかった	カードをカードホッパーから時間内に給紙できなかった	カードホッパーにカードがセットされているか確認して下さい。 ※枚数が少なかったり、カードが厚過ぎる場合などに給紙が正常にできない場合があります。
82	Card Jam カードジャム	カードを磁気ユニットの位置まで搬送できなかった	詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
83	Card Jam カードジャム	カードが本体内部で詰まった	
85	Card Jam: Smart カードジャム　スマート	カードはスマートカードエンコードユニットの位置で詰まった	
86	Card Jam: Prox カードジャム　プロックス	カードはプロックスユニットの位置で詰まった	
88	See Manual 説明書を確認	プリントヘッドの電圧を設定できなかった	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
89	See Manual 説明書を確認	プリントヘッドの電圧を設定できなかった	
91	Ribbon Out リボン残量が無くなった	インクリボンの残量が無くなった	インクリボンの残量が残っているか確認して下さい。 少し残っていても電子タグの数値上、無くなったと判断していることもあります。 ただし、新品であったり半分程しか使用していない状態で表示される場合は、 電子タグ不良の可能性があります。
93	Wrong Ribbon リボンの種類が異なる	本体に取付られたインクリボンと、 プリンタドライバの設定と異なる	インクリボンカートリッジにセットされたインクリボンの種類と、 プリンタドライバで設定しているインクリボンが同じものか確認して下さい。 ※ただし、アクセスベースのソフトウェアの場合、 プリンタドライバの設定はソフトウェア内の設定に依存します。
94	Invalid Ribbon リボンが無効です	本体に取付られたセキュアマークインクリボンが無効です	別のインクリボンに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
95	Invalid Ribbon リボンが無効です	本体に取付られたセキュアマークインクリボンが無効です	
96	Invalid Ribbon リボンが無効です	本体に取付られたセキュアマークインクリボンが無効です	
97	Check Ribbon チェックリボン	リボンミスキューエラーが発生している	1. インクリボンセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、インクリボンとHDPフィルムを別のものに交換して試して下さい。 交換しても状況が変わらない場合は、本体のファームウェアが古い可能性があります。 最新のファームウェアに更新して下さい。
98	Check Ribbon チェックリボン	リボン権利エラーが発生している	
99	Check Ribbon チェックリボン	インクリボンが、絡まる・詰まる・切れるなど異常を起こした	インクリボンに、絡まり・詰まり・千切れなどの異常が無いか確認して下さい。
100	No Ribbon リボンが無い	本体にインクリボンがセットされていない	1. インクリボンカートリッジにインクリボンがセットされているか確認して下さい。 2. インクリボンがセットされているにも関わらず回復しない場合は、 別のインクリボンに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
102	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを下降できない	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
103	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを下降できない	
104	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを上昇できない	
105	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを上昇できない	
106	Job Data Error 印刷ジョブエラー	送信された印刷ジョブに問題がある	1. 本体のボタン操作で行えるテストプリントで正常に動作するか確認して下さい。 2. プリンタドライバからのテストプリントで正常に動作するか確認して下さい。 正常に動作しない場合、プリンタドライバのバージョンが、 ファームウェアと合っていない可能性があります。
107	See Manual 説明書を確認	開始パネルが焼き付いた	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
111	See Manual 説明書を確認	プリントヘッドの稼働時に異常を起こした	
112	Card Jam カードジャム	カードが本体内部で詰まった	詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
122	Wrong Ribbon リボンの種類が異なる	本体に取付られたインクリボンが無効で、 プリンタドライバの設定と異なる	インクリボンカートリッジにセットされたインクリボンの種類と、 プリンタドライバで設定しているインクリボンが同じものか確認して下さい。 ※ただし、アクセスベースのソフトウェアの場合、 プリンタドライバの設定はソフトウェア内の設定に依存します。
128	Calibrate Ribbon リボン調整	インクリボンセンサーを初期化する必要がある	1. インクリボンセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、本体が故障している可能性があります。
129	See Manual 説明書を確認	ユーティリティコマンドマネージャが、 正常にコマンドを実行できなかった	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。

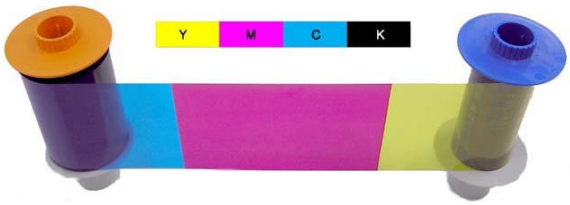
エラー番号	LCDエラーメッセージ 要約	エラー発生原因	対処法
137	Card Feed Stopped カード給紙停止	カード搬送ユニットは、一時停止している	カードが内部で詰まっている可能性があります。 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
143	Mag Encoder Paused 磁気書込み停止	磁気ユニットは、一時停止している	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
153	Calibrate Film フィルム調整	フィルムセンサーを初期化する必要がある	1. HDPフィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、本体が故障している可能性があります。
155	Calibrate Failed 調整失敗	センサーを初期化できなかった	本体が故障している可能性があります。
157	Film Out フィルム残量が無い	HDPフィルムの残量が無くなった	HDPフィルムの残量が残っているか確認して下さい。 少し残っていても電子タグの数値上、無くなったと判断していることもあります。 ただし、新品であったり半分程しか使用していない状態で表示される場合は、 電子タグ不良の可能性があります。
158	Check Film チェックフィルム	HDPフィルムが絡まる・詰まる・切れるなど異常を起こしたか、 区切りのブラックマークを見失った	1. HDPフィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のHDPフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
160	See Manual 説明書を確認	ヒーターローラー周辺で異常が発生している	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
161	Heater Error ヒーターエラー	ヒーターローラーを9分以上、加熱してヒートアップしても、 設定温度に達しなかったためタイムアウトした	本体が故障している可能性があります。
162	Wrong Film フィルムの種類が異なる	本体に取付られたHDPフィルムが無効で、 プリンタドライバの設定と異なる	HDPフィルムカートリッジにセットされたフィルムの種類と、 プリンタドライバで設定しているフィルムが同じものか確認して下さい。
163	Wrong Film フィルムの種類が異なる	本体に取付られたHDPフィルムと、 プリンタドライバの設定と異なる	
164	Invalid Film フィルムが無効です	本体に取付られたセキュアマークHDPフィルムが無効です	別のHDPフィルムに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
165	Invalid Film フィルムが無効です	本体に取付られたセキュアマークHDPフィルムが無効です	
166	Invalid Film フィルムが無効です	本体に取付られたセキュアマークHDPフィルムが無効です	
167	No Film フィルムが無い	本体にHDPフィルムがセットされていないか、 電子タグが不良品である	1. HDPフィルムカートリッジにフィルムがセットされているか確認して下さい。 2. フィルムがセットされているにも関わらず回復しない場合は、 別のフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
170	Calibrate Failed 調整失敗	リボンセンサーを初期化できなかった	本体が故障している可能性があります。
172	Ribbon: Wrong Material リボンが異なる　互い違い	インクリボンカートリッジにHDPフィルムを取付している	インクリボンカートリッジにHDPフィルムが取付られていないか確認して下さい。
173	Film: Wrong Material フィルムが異なる　互い違い	HDPフィルムカートリッジにインクリボンを取付している	HDPフィルムカートリッジにインクリボンが取付られていないか確認して下さい。
176	Check Film チェックフィルム	HDPフィルムが絡まる・詰まる・切れるなど異常を起こしたか、 区切りのブラックマークを見失った	1. HDPフィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のHDPフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
199	Flipper Jam 両面ユニットジャム	両面ユニットのフリッパーテーブルが詰まった	1. 両面ユニットの上カバーを開き、中でカードが詰まっていないか確認して下さい。 2. カードが詰まっていない状態でエラーになる場合は、 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
200	Card Jam カードジャム	カードが本体内部で詰まった	詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
201	No Flip Module 両面ユニットが無い	両面ユニットが本体に装着されていない	両面ユニットが正常に取付されているか確認して下さい。
204	Remove Lam1 Mtl ラミネート装置　Lam1取り外し	ラミネート（ホログラム）ユニットから、 Lam1カートリッジを取り外して下さい	ラミネート（ホログラム）ユニットからLam1カートリッジを取り外して下さい
205	Remove Lam2 Mtl ラミネート装置　Lam2取り外し	ラミネート（ホログラム）ユニットから、 Lam2カートリッジを取り外して下さい	ラミネート（ホログラム）ユニットからLam2カートリッジを取り外して下さい
208	Laminate 1 Out ラミネート装置　Lam1が無い	ラミネート（ホログラム）ユニットから、 Lam1カートリッジが取り外されている	ラミネート（ホログラム）ユニットにLam1カートリッジを取付して下さい。
209	Laminate 2 Out ラミネート装置　Lam2が無い	ラミネート（ホログラム）ユニットから、 Lam2カートリッジが取り外されている	ラミネート（ホログラム）ユニットにLam2カートリッジを取付して下さい。
210	Remove Lam Mtl ラミネート装置　Lam取り外し	ラミネート（ホログラム）ユニットから、 両方のLamカートリッジを取り外して下さい	ラミネート（ホログラム）ユニットから両方のLamカートリッジを取り外して下さい
211	No Flip Module 両面ユニットが無い	両面ユニットが取付されていないため、 ラミネート（ホログラム）ユニットに給紙する側が間違っている	両面ユニットが正常に取付されているか確認して下さい。
212	Lam Card Jam カードジャム ラミネート	プリンタ本体から、ラミネート（ホログラム）ユニットまでのどこかで、 カード詰まりが発生している	対象箇所に詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
213	Lam Check Card チェックカード　ラミネート	ラミネート（ホログラム）ユニット内でカードが詰まった	ラミネート（ホログラム）ユニットに詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
214	Lam Card Jam カードジャム ラミネート	プリンタ本体から、ラミネート（ホログラム）ユニットまでのどこかで、 カード詰まりが発生している	対象箇所に詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
215	Lam Card Jam カードジャム ラミネート	プリンタ本体から、ラミネート（ホログラム）ユニットまでのどこかで、 カード詰まりが発生している	
216	Lam Card Jam カードジャム ラミネート	カードをラミネート（ホログラム）ユニットから排出できない	ラミネート（ホログラム）ユニットに詰まっているカードを取り除いて下さい。 カードを取り除いても解消しない場合は、本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。
217	Lm1 Headlift Err Lam1　ヘッドリフトエラー	Lam1のヘッドリフトに異常がある	ラミネート（ホログラム）ユニットのリフトモーターが故障している可能性があります。 本体を再起動して下さい。再起動しても解消しない場合は、リフトモーターの交換が必要です。
218	Lm2 Headlift Err Lam2　ヘッドリフトエラー	Lam2のヘッドリフトに異常がある	
219	Lam 1 Tag Error Lam1　電子タグエラー	Lam1カートリッジにセットされたフィルムの電子タグエラー	1. ラミネート（ホログラム）フィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
220	Lam 2 Tag Error Lam2　電子タグエラー	Lam2カートリッジにセットされたフィルムの電子タグエラー	
221	Lam 1 Tag Error Lam1　電子タグエラー	Lam1カートリッジにセットされたフィルムの電子タグロックエラー	
222	Lam 2 Tag Error Lam2　電子タグエラー	Lam2カートリッジにセットされたフィルムの電子タグロックエラー	
223	Laminate 1 Bad Lam1　異常	Lam1カートリッジにセットされたフィルムの種類が、 プリンタドライバの設定と異なる	ラミネート（ホログラム）フィルムカートリッジにセットされたフィルムの種類と、 プリンタドライバで設定しているフィルムが同じものか確認して下さい。
224	Laminate 2 Bad Lam2　異常	Lam2カートリッジにセットされたフィルムの種類が、 プリンタドライバの設定と異なる	
225	Laminate 1 Bad Lam1　異常	Lam1カートリッジに取付られたフィルムが無効で、 プリンタドライバの設定と異なる	別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
226	Laminate 2 Bad Lam2　異常	Lam2カートリッジに取付られたフィルムが無効で、 プリンタドライバの設定と異なる	
227	Laminate 1 Bad Lam1　異常	Lam1カートリッジに取付られたセキュアマークフィルムが無効です	
228	Laminate 2 Bad Lam2　異常	Lam2カートリッジに取付られたセキュアマークフィルムが無効です	
229	Laminate 1 Jam Lam1　ジャム	Lam1カートリッジ側でフィルムが絡まる・詰まる・切れるなど、 異常が発生した	1. Lam1カートリッジのフィルム状況を確認し、異常があれば修復して下さい。 2. 回復しない場合は、別のフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
230	Laminate 2 Jam Lam2　ジャム	Lam2カートリッジ側でフィルムが絡まる・詰まる・切れるなど、 異常が発生した	1. Lam2カートリッジのフィルム状況を確認し、異常があれば修復して下さい。 2. 回復しない場合は、別のフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
231	Check Laminate 1 Lam1　チェック	Lam1カートリッジに取付られたフィルムでブラックマークを見失った	1. ラミネート（ホログラム）フィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
232	Check Laminate 2 Lam2　チェック	Lam2カートリッジに取付られたフィルムでブラックマークを見失った	1. ラミネート（ホログラム）フィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
233	Laminate 1 Bad Lam1　異常	Lam1カートリッジに取付られたフィルムで印刷ができませんでした	別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
234	Laminate 2 Bad Lam2　異常	Lam2カートリッジに取付られたフィルムで印刷ができませんでした	
235	Laminate 1 Bad Lam1　異常	Lam1カートリッジに取付られたセキュアマークフィルムが無効です	

エラー番号	LCDエラーメッセージ 要約	エラー発生原因	対処法
236	Laminate 2 Bad Lam2 異常	Lam2カートリッジに取付られたセキュアマークフィルムが無効です	別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
237	Lam1 Wrong Film Lam1 フィルム種類が異なる	Lam1カートリッジにセットされたフィルムの種類が、 プリンタドライバの設定と異なる	
238	Lam2 Wrong Film Lam2 フィルム種類が異なる	Lam2カートリッジにセットされたフィルムの種類が、 プリンタドライバの設定と異なる	
244	Check Film チェックフィルム	HDPフィルムが絡まる・詰まる・切れるなど異常を起こしたか、 区切りのブラックマークを見失った	1. HDPフィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のHDPフィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
245	See Manual 説明書を確認	ラミネート異常 非同期タイムアウト	1. ラミネート（ホログラム）ユニットが正常に取付されているか確認して下さい。 2. 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
246	See Manual 説明書を確認	ラミネート異常 コモンエラー	
247	See Manual 説明書を確認	ラミネート異常 タイムアウトエラー	
249	Laminate 1 Bad Lam1 異常	Lam1カートリッジにセットされたフィルムの電子タグが不良です	別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して下さい。 解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
250	Laminate 2 Bad Lam2 異常	Lam2カートリッジにセットされたフィルムの電子タグが不良です	
257	See Manual 説明書を確認	ラミネート（ホログラム）ユニットの内部エラー	1. ラミネート（ホログラム）ユニットが正常に取付されているか確認して下さい。 2. 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
258	See Manual 説明書を確認	ラミネート（ホログラム）ユニットの内部エラー	
261	Laminate 1 Bad Lam1 異常	Lam1カートリッジに取付られたフィルムでマークの一部を見失った	1. ラミネート（ホログラム）フィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 回復しない場合は、別のラミネート（ホログラム）フィルムに交換して試して下さい。 新品に交換しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
262	Laminate 2 Bad Lam2 異常	Lam2カートリッジに取付られたフィルムでマークの一部を見失った	
263	Laminate 1 Bad Lam1 異常	Lam1カートリッジに取付られたフィルムのキューの暗号化が異なる	
265	Laminate 2 Bad Lam2 異常	Lam2カートリッジに取付られたフィルムのキューの暗号化が異なる	
267	See Manual 説明書を確認	リボン一時センサーの認識有効範囲外のエラー	1. ラミネート（ホログラム）フィルムセンサーのCalibrate（初期化）を行って下さい。 2. 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
268	See Manual 説明書を確認	予期しないエラーが発生したため、本体の再起動が必要になった	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
269	See Manual 説明書を確認	予期しないエラーが発生したため、本体の再起動が必要になった	
271	See Manual 説明書を確認	磁気エンコードユニットの起動時に致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	1. 磁気エンコードユニットが正常に取付されているか確認して下さい。 2. 本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
272	See Manual 説明書を確認	ユーティリティコマンドマネージャーの起動時に、 致命的なエラーが発生した、本体を再起動して下さい	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても状況が変わらない場合は、本体が故障している可能性があります。
273	See Manual 説明書を確認	ヒーターローラーユニットの起動時に、 致命的なエラーが発生した、本体を再起動して下さい	
274	See Manual 説明書を確認	Ecard装置の起動時に致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
275	See Manual 説明書を確認	ラミネート（ホログラム）ユニットの起動時に、 致命的なエラーが発生した、本体を再起動して下さい	
276	See Manual 説明書を確認	カード搬送ユニットの起動時に致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
277	See Manual 説明書を確認	パネルプリンタ装置は起動時に致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
282	See Manual 説明書を確認	ユーティリティコマンドマネージャーで致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
283	See Manual 説明書を確認	ヒーターローラーユニットで致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
284	See Manual 説明書を確認	Ecard装置で致命的なエラーが発生した、本体を再起動して下さい	
285	See Manual 説明書を確認	ラミネート（ホログラム）ユニットで致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
286	See Manual 説明書を確認	磁気エンコードユニットで致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
287	See Manual 説明書を確認	パネルプリンタ装置で致命的なエラーが発生した、 本体を再起動して下さい	
290	Check Film/Card チェックフィルム／カード	HDPフィルムが絡まる・詰まる・切れるなどの異常を起こしたか、 カード詰まりが動作中に発生した	1. HDPフィルムカートリッジを取り出し状況を確認し、異常があれば修復して下さい。 2. 本体内部にカードが詰まっていないか確認し、詰まっていれば取り除いて下さい。
291	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを下げる際にエラーが発生した	本体の電源コードを抜き差しして、再起動して下さい。 再起動しても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。
292	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを下げる際にエラーが発生した	
293	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを上げる際にエラーが発生した	
294	Headlift Error プリントヘッドリフトエラー	プリントヘッドを上げる際にエラーが発生した	
295	Cover Is Open カバーが開いている	フロントカバーが開いているため、本体が一時停止している	1. フロントカバーが開いていないか確認して下さい。 2. フロントカバーを閉じても解消しない場合は、本体が故障している可能性があります。

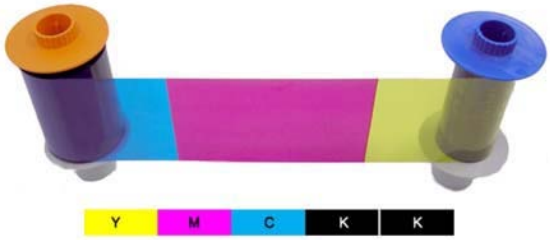
サプライ品のご紹介

クリーニングキット
型番 89200

再転写用カラーリボン
型番 84052



再転写用カラーリボン（両面用）
型番 84052



HDPFilm
型番 84053

IDカード　つやあり（白無地）
0.76mm　標準　100枚入
型番 5800000